

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育委員会費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 明石市教育委員会会議規則 他			
	事業	教育委員会運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	教育委員会の意思決定機関である教育委員会会議において教育委員による活発な議論が行われ、適切な判断による意思決定を行う。 教育委員会会議の成果や教育委員の活動を市民に広く認知する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	教育委員会傍聴者数	教育委員会会議への市民関心度 教育委員会傍聴者延べ人数	平成29年度	人	20
事業内容	1 教育委員会会議の開催 <平成27年度> 23回開催(議案 47件、報告案件 47件) <平成28年度見込> 24回開催(議案 50件、報告案件 45件) <平成29年度見込> 24回開催(議案 50件、報告案件 45件)				
	2 教育委員の活動 <平成27年度> 協議会、研修会等への出席 のべ66回(教育委員協議会 15回開催) 学校や教育関係施設への訪問 のべ33回 <平成28年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ70回(教育委員協議会 14回開催) 学校や教育関係施設への訪問 のべ40回 <平成29年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ70回(教育委員協議会 14回開催) 学校や教育関係施設への訪問 のべ40回				
	3 ホームページを通じた教育委員会会議及び教育委員活動の周知 <平成27年度> 議事録 23回分、活動記録 66件分 <平成28年度見込> 議事録 24回分、活動記録 70件分 <平成29年度見込> 議事録 24回分、活動記録 70件分				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
27決算	9,580	10,800	20,380	0	0	0	20,380	正規	1.00	1/10	0.00
28当初予算	8,497	10,700	19,197	0	0	0	19,197	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	8,467	10,700	19,167	0	0	0	19,167	任期付	1.00	合計	2.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	委員4名分	8,247		報酬	委員4名分	8,247
旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50	旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50		
交際費	慶弔費 他	150	交際費	慶弔費 他	150		
需用費	図書購入 来賓用飲物代	50	需用費	図書等購入	20		
合計(A)			8,497	合計(B)			8,467

予算増減(B)-(A)	-30	主な理由	消耗品費(図書等購入費)の減
--------------------	-----	-------------	----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会事務局運営事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-002		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律・明石市教育委員会の権限の一部を教育長に委任する規則他			
	事業	教育委員会事務局運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	第2期 あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	教育委員会事務局職員を適正に配置し、事務局業務を適切かつ効率的に遂行する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 教育振興基本計画 <平成27年度> あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランの作成 <平成28年度見込> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 <平成29年度見込> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進				
	2 教育委員会点検・評価 <平成27年度> 評価対象：7事業 ヒアリング2日、検討6日 <平成28年度> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討4日 <平成29年度見込> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討4日				
	3 用務員研修 <平成27年度> 年間7回 受講者119人 全体研修として「事例にみる公務員の服務」「こども対応のポイントと工夫」の講習会を実施。 その他、新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、チェーンソー取扱作業研修、丸のこ取扱作業研修を実施				
	<平成28年度> 年間6回 受講者120人 全体研修として「仕事に役立つ健康体操」の講習会を実施。 その他、新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、丸のこ取扱作業研修を実施 <平成29年度見込> 年間6回 受講者120人 全体研修を実施。 その他、新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、丸のこ取扱作業研修を実施				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	8,446	45,880	54,326	0	0	5,937	48,389	正規	4.90	7/11/1	0.00
28当初予算	10,274	46,190	56,464	0	0	5,000	51,464	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	9,766	46,190	55,956	0	0	4,460	51,496	任期付	2.50	合計	7.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	教育委員会点検評価学識経験者謝礼等	420	報償費	教育委員会点検評価学識経験者謝礼等	420
旅費	職員旅費 他	2,084	旅費	職員旅費 他	2,036
需用費	消耗品、印刷代、修繕料等	3,975	需用費	消耗品、印刷代、修繕料等	3,694
使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,452	使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,381
負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,329	負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,325
その他		1,014	その他		910
合計(A)		10,274	合計(B)		9,766

予算増減(B)-(A)	-508	主な理由	消耗品費、修繕料等の減
--------------------	------	-------------	-------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全衛生委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-001		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 14 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法 学校保健安全法			
	事業	安全衛生委員会運営事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立学校園 教職員の安全及び健康を確保し、快適な職場環境を形成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
衛生講習会参加者数	衛生講習会に参加した新任教頭の数	平成29年度	人	10	
事業内容	<p>1 労働安全衛生法、学校保健安全法、労働安全衛生法施行令に基づき、明石市立学校教職員安全衛生規程を策定している。各学校園の安全衛生業務が円滑に実施できるよう、産業医を指定するとともに、安全衛生委員会の運営を行う。</p> <p>(1) 常時50名以上の教職員を使用するすべての学校への産業医の選任率 H20 75%、H21 100%、H22 100%、H23 100%、H24 100%、H25 100%、H26 100%、H27 100%、H28 100%、H29 100%</p> <p>(2) 安全衛生委員会実施校数と実施回数 H20 13校 年3回、H21 25校 年3回、H22 32校 年3回、H23 32校 年3回、H24 43校 年3回、H25 43校 年3回、H26 43校 年3回、H27 43校 年3回、H28 43校 年3回、H29 43校 年3回</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
27決算	1,275	6,848	8,123	0	0	0	8,123	0.74	0.00	0.00	0.00
28当初予算	1,490	7,590	9,080	0	0	0	9,080	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	1,531	7,590	9,121	0	0	0	9,121	0.50	0.00	0.00	1.24

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,318		報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,318
旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15	旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15		
需用費	テキスト購入等	10	需用費	テキスト購入等	13		
役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	25	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	26		
負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費	122	負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費	159		
合計(A)			1,490	合計(B)			1,531

予算増減(B)-(A)	41	主な理由	衛生管理者講習会参加費負担金の増
--------------------	----	-------------	------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	職員安全衛生事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-003				
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課						
		連絡先	(078)918-5054						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法・明石市教育委員会職員安全衛生規程ほか					
	事業	職員安全衛生事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	労働安全衛生法、明石市教育委員会職員安全衛生規程等に基づき教育委員会職員の職場における安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進し、職員の心及び体の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	災害発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば事故が減少する。	平成29年度	件	0
私療養休暇発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば休暇が減少する。	平成29年度	件	0	
事業内容	1 職場における安全衛生管理体制の確立（衛生管理者、衛生推進者等の養成等）				
	2 職員の安全衛生に係る事業等の実施（健康診断、安全衛生委員会開催、産業医職場巡視等）				
	（1）安全衛生委員会の開催 毎月1回				
	（2）産業医職場巡視 <平成27年度> 5箇所 <平成28年度> 4箇所 <平成29年度見込> 4箇所				
	3 職員の公務災害に関する事務				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
27決算	2,339	4,580	6,919	0	0	549	6,370	正規	0.90	7/11 外	0.00
28当初予算	3,027	8,590	11,617	0	0	588	11,029	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	3,865	8,590	12,455	0	0	633	11,822	任期付	0.50	合計	1.40

	区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	28年度当初予算事業費明細	旅費	出張旅費		39	29年度当初予算事業費明細	報酬
需用費		消耗品費	10	旅費	出張旅費		39
役務費		衛生管理者資格取得試験受験料等	25	需用費	消耗品費		10
委託料		健康診断業務委託	2,822	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料等		25
負担金補助及び交付金		衛生管理者受験準備講習会参加費等	131	委託料	健康診断業務委託		2,820
				負担金補助及び交付金	衛生管理者受験準備講習会参加費等		131
		合計（A）		3,027			合計（B）

予算増減 (B)-(A)	838	主な理由	産業医選任による報酬の増
-------------------------	-----	-------------	--------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園運営支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-001		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市職員被服貸与規則			
	事業	学校園運営支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼稚園・小学校・中学校・養護学校の園児・児童・生徒・教職員 授業や校務でインターネット・メールを安全に利用し、情報教育の充実及び校務の効率化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ヘルプデスク相談対応件数	ヘルプデスクのサポートを有効利用し、学校園のICTを活用した業務の効率化を図る。	平成33年度	件	840
事業内容	1 教育情報通信ネットワークやヘルプデスクシステムの機器の整備(賃借・保守) 2 ウィルス対策やフィルタリングソフトの購入等、学校園に配備したコンピュータのセキュリティ対策の実施 3 小学校・中学校・養護学校の職員室の校務用コンピュータ、閲覧用コンピュータの賃借・保守 【ヘルプデスク相談対応件数実績】 <平成26年> 744件 <平成27年> 728件 <平成28年> 800件(見込) 4 学校管理下で発生する事故に備え、全国市長会の学校災害賠償補償保険に加入(分担金率:園児児童生徒一人あたり84.23円) 【保険加入者数】 <平成27年> 27,429人 <平成28年> 27,018人 <平成29年> 26,810人(見込) 5 のびのびパスポート(明石市・神戸市・芦屋市・西宮市・宝塚市・三田市・三木市・洲本市・南あわじ市・淡路市・鳴門市・徳島市・篠山市の教育関連施設を小学生・中学生に無料で開放するパスポート)を小、中学生に配付 6 清水が丘学園・明石学園(清水小学校・魚住中学校の分教室)の光熱水費の負担 7 事務局職員(教育施設係)に被服を貸与 8 課運営の庶務事務				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	その他
27決算	35,201	2,528	37,729	0	0	0	37,729	0.30	0.00	0.00
28当初予算	40,039	2,498	42,537	0	0	0	42,537	0.02	0.00	0.00
29当初予算	49,003	2,498	51,501	0	0	0	51,501	0.00	0.32	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会等旅費	195		旅費	研修会等旅費	195
需用費	ウイルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	7,021	需用費	ウイルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	6,661		
役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	563	役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	563		
委託料	ネットワークシステム保守委託施設台帳入出力業務委託	6,611	委託料	ネットワークシステム保守委託施設台帳入出力業務委託	6,000		
使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、事務局説明会会場使用料	22,539	使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、インターネット閲覧用PC賃借料等	32,383		
負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,110	負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,201		
合計(A)			40,039	合計(B)			49,003

予算増減(B)-(A)	8,964	主な理由	インターネット閲覧用コンピュータ賃借に係る使用料及び賃借料の増のため。
--------------------	-------	-------------	-------------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	就学事務事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-004		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、学校教育法施行令 教育委員会附属機関の設置に関する条例			
	事業	就学事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	第2期 あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	児童生徒への良好な教育環境の確保等のため、明石市立学校の通学区域の設定、変更等に関する教育委員会の諮問に応じて、調査審議し、答申することにより、適正な通学区域の実現を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	児童・生徒の良好な教育環境を確保するため、必要に応じて通学区域審議会を開催し、適正な通学区域のあり方について協議を行う。				
	1. 平成29年度実施予定 ・委員14名で5回開催を予定 《委員構成》 ・学識経験者 4名 ・市連合PTAの役員 4名 ・市連合まちづくり協議会役員 3名 ・市立幼稚園、小学校及び中学校の園長及び校長 3名				
	2. 実績 <平成27年度> 委員14名、5回開催 <平成28年度見込> 委員14名、4回開催				
	3. 審議内容 <平成27年度> ・明石市立小中学校の通学区域の現況 ・小・中学校の適正規模等に関する基準について ・大久保小学校過大規模対策について ・明石市立小中学校の通学区域の現況 ・喰ヶ池(大久保町大窪)の通学区域について ・明石市立小中学校の通学区域の現況 ・明石市立小中学校の通学区域の現況				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	403	5,740	6,143	0	0	0	6,143	正規	1.20	7/11/1	0.00
28当初予算	888	9,720	10,608	0	0	0	10,608	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	668	9,720	10,388	0	0	0	10,388	任期付	0.00	合計	1.20

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	通学区域審議会委員報酬	544	報酬	通学区域審議会委員報酬	544
旅費	通学区域審議会委員旅費	10	報償費	通学区域審議会事前協議謝礼	50
需用費	通学区域審議会委員飲物代	12	旅費	通学区域審議会委員旅費	58
委託料	通学区域変更業務	314	需用費	通学区域審議会委員飲物代	12
使用料及び賃借料	通学区域審議会会場使用料	8	使用料及び賃借料	通学区域審議会会場使用料	4
合計(A)		888	合計(B)		668

予算増減(B)-(A)	-220	主な理由	通学路警備(大久保小学校過大規模対策)にかかる委託料の減
--------------------	------	-------------	------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	就学事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課				
		連絡先	(078)918-5056				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法			
	事業	就学事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	児童生徒とその保護者に対し、入学通知書の発行、転校に伴う手続きや指定外・区域外就学の許可等を円滑に実施することにより、義務教育を受ける機会を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	就学率	市内の学齢児童生徒数(私立学校生等を除く)の内、市立小中学校在籍者が占める割合	平成32年度	%	100
事業内容	入学や転校など、児童生徒の市立小中学校への就学に関する事務を行う。				
	1 小中学校への新入学(人数は5月1日現在)				
	平成27年度:小学校2,540人 中学校2,578人				
	平成28年度:小学校2,573人 中学校2,479人				
	平成29年度見込:小学校2,604人 中学校2,413人				
2 小中学校に係る指定外就学					
平成27年度:小学校263人 中学校78人					
平成28年度見込:小学校259人 中学校72人					
平成29年度見込:小学校261人 中学校70人					
3 小中学校に係る区域外就学					
平成27年度:小学校118人 中学校51人					
平成28年度見込:小学校126人 中学校53人					
平成29年度見込:小学校127人 中学校52人 など					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 ^ハ 介	再任用	その他
27決算	635	7,670	8,305	0	0	0	8,305	0.65	0.00	0.00	0.00
28当初予算	937	7,605	8,542	0	0	0	8,542	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	948	7,605	8,553	0	0	0	8,553	0.90	0.00	0.00	1.55

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品、印刷製本費等	510		需用費	消耗品、印刷製本費等	510
	役務費	郵便振込手数料、筆耕翻訳料	206		役務費	郵便振込手数料、筆耕翻訳料	206
	委託料	入学通知印刷及び圧着加工	201		委託料	入学通知印刷及び圧着加工	201
	その他	出張旅費、会場使用料	20		その他	出張旅費、会場使用料	31
	合計(A)		937		合計(B)		948

予算増減(B)-(A)	11	主な理由	納付指導員に係る旅費増加のため。
--------------------	----	-------------	------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校美化・緑化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-002			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法				
	事業	学校美化・緑化推進事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・中学校・養護学校の児童・生徒・教職員・保護者、地域住民それぞれの学校が、参画と協働の理念に基づき「学校・家庭・地域社会の連携」を目指し、教職員、児童、生徒だけでなく保護者、地域の方々の協力のもとに、施設の改善・美化・緑化を自ら行い、快適な教育環境の維持管理に寄与するとともに、学校内外での愛校心の醸成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	美化活動件数	学校美化活動の総件数	平成33年度	件	250
事業内容	児童、生徒、教職員をはじめ、保護者、地域の方々が、自ら学ぶ施設、働く施設、また、自分たちの子ども、孫たちの通う施設の改善・美化・緑化を自分たちの手で協力して実施 【各学校での取り組み】 校内の清掃、教室・廊下のワックスがけ、校舎内や遊具のペンキ塗り、簡単な修繕、草刈、花壇の整備、芝生の維持管理など				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
27決算	10,332	1,920	12,252	0	0	0	12,252	正規	0.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	11,457	2,075	13,532	0	0	0	13,532	再任用	0.10	その他	0.00
29当初予算	11,457	2,075	13,532	0	0	0	13,532	任期付	0.20	合計	0.45

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,637		需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,637
委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	620	委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	620		
備品購入費	芝刈機	200	備品購入費	芝刈機	200		
合計(A)			11,457	合計(B)			11,457

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学力向上推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領、中学校学習指導要領					
	事業	学力向上推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・本市教育の基本方針である「地域ぐるみで子どもの健やかな育ちを支える活動の推進」に基づき、教員OBや地域住民等の協力を得た補充学習教室を開催し、子どもたちの基礎学力向上を図る。 ・身近な科学を体験する教室を開催し、児童生徒の科学に対する興味・関心を一層高め、その意義や有用性を実感させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	おもしろドキドキ科学教室参加人数	おもしろドキドキ科学教室に参加した小中学生の人数	平成29年度	人	1,000
数学・英語応援団参加人数	数学・英語応援団に参加した中学3年生の人数	平成29年度	人	400	
事業内容	1 「わくわく算数教室」(算数の学力補充教室) H26 参加を希望する小学校3年児童を対象に、3小学校で各17回程度実施。土曜日及び放課後に実施。「わくわく土曜教室」(国語・算数の学力補充教室) H27 参加を希望する小学校3年児童を対象に、10小学校に拡充。土曜日に実施。「わくわく地域未来塾」(国語・算数の学力補充教室) H28 参加を希望する小学校児童を対象に、20小学校に拡充。土曜日に実施。(青少年教育課へ移管)				
	2 「数学・英語応援団」(数学・英語の学力補充教室) H26 参加を希望する中学校3年生生徒を対象に、土曜日に3会場で各13回実施。H27「ひょうごがんばりタイム」と一体化し、参加を希望する中学生を対象に、放課後に実施。全中学校に拡充。H28～参加を希望する中学生を対象に、放課後に実施。全中学校で実施。				
	3 「おもしろドキドキ科学教室」 H26～H27は、理科に興味・関心をもつ小学校5・6年及び中学校1・2年児童生徒を募集し、夏休み及び土曜日に科学教室を実施(講師:大学教授)。H28からは、より多くの児童生徒の参加を目指し、実施希望校を募り(対象は小学校5・6年及び中学校1・2年)、講師と学習内容の打ち合わせをした上で科学教室を実施。 H26 小学生向け2回実施(8月19日、11月22日)、中学生向け2回実施(8月19日、12月20日) 計4回 H27 小学生向け、中学生向け各3回、計6回実施(8月17日、10月17日、12月19日:午前小学生の部、午後中学生の部) H28 小学生向け7回、中学生向け1回、計8回実施。 H29 小学生向け8回、中学生向け2回、計10回実施予定。				
	4 「全国学力・学習状況調査分析委員会」 本市の児童生徒の学力の状況を分析、検証し、指導改善方法を提示。年間2回実施。				
	5 「明石市小中一貫教育推進事業」 小中9年間の「学び」と「育ち」の接続により、学力向上を図り、「生きる力」を育成するため小中一貫教育の在り方について検討し、H27年度に「明石市における小中一貫教育の在り方」を策定した。また、H28年度に「明石市小中一貫推進計画」を策定するとともに、小中一貫教育モデル校区を指定し研究を推進。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.74	7/11 外	0.00
27決算	5,348	6,588	11,936	3,611	0	0	8,325	正規	0.74	7/11 外	0.00
28当初予算	16,878	6,810	23,688	6,610	0	0	17,078	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	12,084	6,810	18,894	3,631	0	0	15,263	任期付	0.20	合計	0.94

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	講師謝礼	4,210		報償費	講師謝礼	4,260
旅費	指導者・講師旅費	2,700	旅費	指導者・講師旅費	300		
需用費	消耗品費、印刷製本費	328	需用費	消耗品費、印刷製本費	464		
委託料	ICT支援員委託、学力向上推進研究事業委託、小中一貫モデル校区委託	9,610	委託料	ICT支援員委託、学力向上推進研究事業委託、小中一貫モデル校区委託	7,010		
使用料及び賃借料	会場使用料	30	使用料及び賃借料	会場使用料	50		
合計(A)			16,878	合計(B)			12,084

予算増減(B)-(A)	-4,794	主な理由	数学・英語応援団指導ボランティア旅費の減、ICT支援員委託料の減
--------------------	--------	-------------	----------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	みんなで子どもの安全を守る運動事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市市民の安全の推進に関する条例			
	事業	みんなで子どもの安全を守る運動事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	小学校、中学校、養護学校、幼稚園の児童、生徒、園児 地域ぐるみの子どもの安全対策を推進し、子どもたちにとって安全・安心な環境を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校園情報配信（メール）システム登録者数	より多くの保護者やスクールガード等に不審者情報メールを受信してもらうことで不審者に対する関心が高まり、犯罪への抑止力となり、事業効果の指標とする。	平成29年度	件	21000	
スクールガード登録者数	スクールガード登録者数が、保護者や地域の人々の子どもに対する意識の向上、並びに学校を含め安全な地域づくりにつながる指標とする。	平成29年度	人	5600	
事業内容	<p>1 スクールガードあかし 各校区スクールガードによる校地内及び通学路等での子どもたちの見守り活動及びあいさつや声かけ運動を実施している。（登録者数は平成27年5月1日現在5,311人、平成28年5月1日現在5,538人）</p> <p>2 おれんじキャップの配付 スクールガードをはじめ子どもの見守り活動を行っている方に配付している。子どもたちから一目で認知でき、安心感を与えるとともに、不審者への犯罪の抑止力にもなっている。（配付総数は平成27年6月1日現在16,392個、平成28年6月1日現在17,319個）</p> <p>3 不審者情報メールの配信 学校園情報配信システムにより、不審者情報や学校園からの緊急連絡等を、希望する保護者の携帯電話へメール配信している。（登録者数は平成27年6月1日現在20,302人、平成28年6月1日現在20,742人）</p> <p>4 防犯ブザーの配付 子どもの危険回避及び防犯意識の向上を図るため、全小学生（神大附属を含む）に防犯ブザーを配付している。（購入個数は平成27年度4,600個）</p> <p>5 こども110番の家 子どもたちの通学路上で困ったときの駆け込み場所として、個人や商店等に登録と看板の掲示をお願いしている。地区青少年愛護協議会に管理運営を委託している。（設置箇所は平成27年3月31日現在3,080箇所、平成28年3月31日現在3,140箇所）</p> <p>6 防犯教室・防犯訓練の実施 児童や保護者、地域の方向けの防犯教室や、教職員対象の防犯訓練を行っている。（平成27年度44回、平成28年度38回〔平成29年2月1日現在〕）</p> <p>7 「子ども安全の日」運動 毎月15日を「子ども安全の日」と定め、学校と地域が連携して安全に関する取り組みとして、施設の安全点検、通学路の安全点検、登校指導、下校指導などを実施する。 ・平成27年度 学校園における安全点検及び登下校指導、防犯ブザー所持率の向上の推進 ・平成28年度 学校園における安全点検及び登下校指導、防犯ブザー所持率の向上の推進 ・平成29年度 学校園における安全点検及び登下校指導、防犯ブザー所持率の向上の推進予定</p> <p>8 その他 「明石市子どもの安全を守る地域連絡会議」の開催（年2回）、「こども110番」自転車巡回プレート、「安全・安心パトロール」ステッカーの配付。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	7,710	14,720	22,430	0	0	0	22,430	正規	1.25	非常勤	0.00
28当初予算	8,079	14,595	22,674	0	0	0	22,674	再任用	1.20	その他	0.00
29当初予算	8,201	14,595	22,796	0	0	0	22,796	任期付	0.15	合計	2.60

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	スクールガード研修会講師謝礼	30	需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	3,503
需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	3,321	委託料	こども110番の家設置管理委託料	630
委託料	こども110番の家設置管理委託料	630	使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料	1,268
使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料 スクールガード研修会会場使用	1,298	負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,800
負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,800			
合計（A）		8,079	合計（B）		8,201

予算増減 (B)-(A)	122	主な理由	防犯ブザーの単価上昇による需用費増のため
-------------------------	-----	-------------	----------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校安全管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-002	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	学校安全管理事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 小学校、養護学校、幼稚園の児童、園児 学校内の子どもたちの安全を確保する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校園への不審者侵入による子どもへの被害件数	被害の発生がないことが、最大の目的であり、指標とする。	毎年度	件	0

事業内容

1 学校警備員の配置
 (1)業務内容
 学校園への不審者侵入による子どもへの被害を防止し、校内及び校区内の安全性を確保するため、小学校に警備員を配置し、校門付近での常駐警備及び校内外(併設幼稚園を含む)の巡回警備を行う。
 (2)配置日
 明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則(昭和33年教育委員会規則第4号)第22条第1項に規定する授業を行わない日以外の日(年間200日)
 (3)配置時間
 午前7時45分から午後5時まで

2 学校の安全対策事業
 (1)業務内容
 ①学校警備員の配置
 校門付近の常駐警備を基本とした各校1名配置とする。(年間200日)
 ②防犯カメラ及びモニターの設置
 ・夜間撮影が可能な屋外用防犯カメラを小学校・幼稚園の全校門に設置する。映像は録画し、事後の確認を可能とする。
 ・モニターは小学校・幼稚園の職員室、警備ボックス等に設置する。
 ・「防犯カメラ作動中」等の看板等を掲示する。
 (2)事業実施校(実績)(平成27年度7校、平成28年度18校、平成29年度28校予定)
 (平成27年度モデル事業)松が丘小・朝霧小・鳥羽小・花園小・谷八木小・江井島小・魚住小
 (平成28年度)モデル事業実施校に加え、明石小・中崎小・大観小・王子小・林小・和坂小・藤江小・貴崎小・山手小・高丘東小・高丘西小で実施。
 (平成29年度)全校実施予定

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/3以内	再任用	その他
27決算	108,983	13,500	122,483	0	0	0	122,483	正規	1.35	1/3以内	0.00
28当初予算	109,035	13,365	122,400	0	0	0	122,400	再任用	0.60	その他	0.00
29当初予算	103,210	13,365	116,575	0	0	0	116,575	任期付	0.15	合計	2.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						28年度当初予算事業費明細	委託料
				委託料	学校警備員配置業務委託料、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託料	101,720	
合計(A)				合計(B)			
109,035			103,210				

予算増減(B)-(A)	-5,825	主な理由	新たな安全対策事業拡大による委託料の減
-------------	--------	------	---------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-005		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律			
	事業	学校園指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中学校の園児・児童・生徒・教職員 1 児童生徒の学習意欲の向上と自己実現 2 教職員の資質向上				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
日本語指導を受けた児童生徒数	小・中学校に在籍する日本語指導が必要な外国人児童生徒の自己実現や学力保障を行うために派遣した日本語指導協力者の指導を受けた児童生徒数	平成29年度	人	30	
明石つ子造形展及び書初め展の来場者数	明石つ子造形展(市内幼・こども園・小・中・特別支援学校在籍園児・児童・生徒の作品展)及び書初め展(市内小・中・特別支援学校在籍児童生徒の作品展)に来場した人数	平成29年度	人	13300	
事業内容	1 直営によるもの (1)教科用図書明石地区選定委員会及び調査委員会による明石市立小・中・養護学校で使用する教科用図書の調査研究 (2)児童によりきめ細やかな少人数指導を行うため、小学校第5・6年生で36人以上の学級を有する学校への臨時講師の加配(スタート・フォロー事業) ①スタート・フォロー事業に係る臨時講師配置人数 H20 12人、H21 21人、H22 24人、H23 23人、H24 21人、H25 22人、H26 22人、H27 21人、H28 11人、H29は5年生のみ配置。 (3)校内研修会の実施支援 ①各学校が実施し、招聘した講師の延べ人数 H20 149人、H21 124人、H22 124人、H23 154人、H24 77人、H25 75人、H26 62人、H27 59人、H28 人、H29 60人予定 (4)児童生徒の学習支援を行うため、教員志望の大学生(学生スタッフ)を学校へ派遣した人数 H20 14人、H21 31人、H22 20人、H23 26人、H24 28人、H25 35人、H26 29人、H27 30人、H28 23人、H29 30人予定				
	2 委託によるもの (1)進路指導用資料の購入や進路講演会の実施 (2)明石市立幼・小・中・養護学校美術展、明石市立小・中・養護学校書写展、明石市立小・中学校読書感想作品コンクールの開催 (3)日本語理解が不十分な外国人児童生徒等が在籍する学校への指導協力者の派遣(日本語指導協力者派遣事業) (4)獣医師による学校園飼育動物の診療・治療や飼育方法等の相談、授業への協力(学校園飼育動物サポート事業) ①獣医師の診療派遣回数 H20 118回、H21 37回、H22 37回、H23 20回、H24 63回、H25 24回、H26 33回 H27 28回、H28 26回、H29 28回予定 (5)校区UNITを活用した小中連携・接続の在り方の研究 H26～H27 二見中学校区に研究指定。 →小中一貫教育モデル校区の指定 H28～H29 高丘中学校区、H29～H30錦城中学校区。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/11	0.00
27決算	6,208	32,048	38,256	0	0	0	38,256	正規	0.74	7/11	0.00
28当初予算	8,081	32,270	40,351	0	0	0	40,351	再任用	0.00	その他	21.00
29当初予算	9,714	32,270	41,984	0	0	0	41,984	任期付	0.30	合計	22.04

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師謝礼、外国人児童生徒日本語指導謝金	2,995		報償費	研修会講師謝礼、外国人児童生徒日本語指導謝金	4,822
旅費	学校指導に係る旅費	1,093	旅費	学校指導に係る旅費	1,437		
需用費	学生スタッフ謝礼	1,178	需用費	学生スタッフ謝礼	1,180		
委託料	各種教育関連事業委託	2,572	委託料	各種教育関連事業委託	2,032		
使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料	142	使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料	142		
負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	101	負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	101		
合計(A)			8,081	合計(B)			9,714

予算増減(B)-(A)	1,633	主な理由	多文化共生サポーター派遣謝金・旅費の増
--------------------	-------	-------------	---------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002500-001			
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課					
		連絡先	(078)918-5096					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市教育委員会事務局事務分掌規則				
	事業	学校園指導事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小・中・養・高等学校の教職員、児童・生徒の生徒指導・不登校対策等における教職員の資質向上を図り、生徒指導の積極的、かつ円滑な推進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 中学校生徒指導研究指定の実施 (1) 明石市立中学校生徒指導研究協議会に委託し研究会を実施している。 (2) 平成28・29年度の2年間は、大蔵中学校を研究校に指定し、生徒指導の研究を実施している。 2 市立小・中・高等学校(42校)における生徒指導の充実と非行児童生徒への指導活動を積極的に実施している。 具体には、教育相談、校区内パトロール、巡回補導、生徒指導研修会等。 3 合同パトロール、あいさつ運動など、チーム中学校区ユニット会議で決定された活動に係る支援をする。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 外	再任用	その他
27決算	4,526	12,800	17,326	0	0	0	17,326	正規	1.35	1/10 外	0.00
28当初予算	4,688	13,620	18,308	0	0	0	18,308	再任用	0.75	その他	0.00
29当初予算	4,671	13,620	18,291	0	0	0	18,291	任期付	0.00	合計	2.10

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費 行政視察旅費	160		旅費	近接地旅費 行政視察旅費	143
需用費	課運営経費等	317	需用費	課運営経費等	317		
委託料	児童・生徒指導委託料、中学校生徒指導研究指定委託料	4,000	委託料	児童・生徒指導委託料、中学校生徒指導研究指定委託料	4,000		
使用料及び賃借料	コピー機使用料	211	使用料及び賃借料	コピー機使用料	211		
合計(A)			4,688	合計(B)			4,671

予算増減(B)-(A)	-17	主な理由	出張旅費の減
--------------------	-----	-------------	--------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	教職員人事・指導事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-006		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 33 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律			
	事業	教職員人事・指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 明石市立学校園教職員の職務遂行意欲を高める 2 退職予定校園長の労をねぎらう。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	永年勤続表彰受賞者数	永年勤続表彰(20年勤続)を受賞した人数を指標とする。	平成29年度	人	17
退職校園長懇談会参加者数	各年度に退職予定の校園長の人数を指標とする	平成29年度	人	9	
事業内容	1 播磨東教育事務所、県教育委員会関係各課等との連絡調整を行う。 2 退職校園長懇談会を開催し、功労の表彰を行うとともに教育委員との懇談会を実施する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/11	再任用	その他
27決算	296	14,748	15,044	0	0	0	15,044	正規	1.64	1/10 1/11	0.00
28当初予算	345	13,940	14,285	0	0	0	14,285	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	326	13,940	14,266	0	0	0	14,266	任期付	0.00	合計	1.64

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	人事用連絡旅費	50		旅費	人事用連絡旅費	50
需用費	退職校園長懇話会等費用	155	需用費	退職校園長懇話会等費用	146		
委託料	資料作成委託	110	委託料	資料作成委託	100		
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	30	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	30		
合計(A)			345	合計(B)			326

予算増減(B)-(A)	-19	主な理由	消耗品費の減
--------------------	-----	-------------	--------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-007	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課			
		連絡先	(078)918-5055			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校教育法施行令・学校教育法施行規則・障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知)明石市教育支援委員会規則		
	事業	教育支援事業		実施方法	直営	○
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託		指定管理	
個別計画	あかし教育プラン					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 就学相談・就園相談を実施し、障害のある児童生徒及び幼児の他、特別な配慮が必要と思われる幼児・児童・生徒に対して、適切な就学の支援を行う。				
	2 合同運動活動、合同野外活動等を実施し、子ども自身の自立心や自尊感情を養う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
就学相談を受けた人数	就学相談を受けた人数	平成29年度	人	250	
就園相談を受けた人数	就園相談を受けた人数	平成29年度	人	150	
事業内容	1 就学相談 ・医師による観察、専門部委員による観察、教育支援委員による教育相談を通して、適切な就学先の判定を行う。 ・就学相談の判定をもとに、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について」（通知）（25文科初第756号平成25年10月4日）に基づき、申込校と本人、保護者が対象児童生徒等の就学先について話し合い、決定する。 H27 就学相談4回 臨時就学相談11回開催 相談人数208名 H28 就学相談4回 臨時就学相談6回開催 相談人数237名 H29 就学相談4回 臨時就学相談5～15回開催予定				
	2 就園相談 ・医師による観察、専門部委員による観察、教育支援委員による教育相談を通して、適切な支援内容についての判定を行う。 ・申込園から本人、保護者へ就園相談の結果を通知し、保護者と合意形成を図りながら幼児教育相談室の通級を決定する。 ・入園後の支援について相談する。 H27 就園相談3回開催 相談人数117名 H28 就園相談3回開催 相談人数132名 H29 就園相談3回開催予定				
	3 明石市障害児教育研究部（小・中学校特別支援学級担当者）に委託し、合同野外活動、小・中合同運動会を実施する。 H27 （野外活動）11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 （運動会）10月21日実施 場所 明石陸上競技場 H28 （野外活動）11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 （運動会）10月19日実施 場所 明石陸上競技場 H29 （野外活動）11月～12月実施予定 場所 江井島少年自然の家 （運動会）10月実施予定 場所 明石陸上競技場				
	4 小・中特別支援学級担任者企画により、夏季研修会・授業研究会・企業訪問研修等を実施する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	その他	
27決算	920	8,856	9,776	0	0	0	9,776	正規	1.07	7/11	0.00
28当初予算	1,181	9,095	10,276	0	0	0	10,276	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,181	9,095	10,276	0	0	0	10,276	任期付	0.00	合計	1.07

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	675		報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	675
旅費	教育支援委員会委員旅費	100	旅費	教育支援委員会委員旅費	100		
需用費	教育支援委員会資料代	113	需用費	教育支援委員会資料代	102		
委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	172	委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	172		
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	121	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	132		
合計(A)			1,181	合計(B)			1,181

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援教育推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総原 検の整理番号</small>	2005002000-008			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度		
	目	事務局費	根拠法令 ・要綱等	学校教育法 発達障害者支援法 障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知) 障害者差別解消法				
	事業	特別支援教育推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託		指定管理			
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 明石市立学校園の園児児童生徒及び教職員 LD、ADHD等の発達障害も含め、特別な教育的支援を必要とする園児・児童・生徒の一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高めるための適切な指導・支援を行う特別支援教育体制を推進し充実させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	専門家による巡回指導の回数	巡回指導において専門家による観察・指導を実施した回数	平成29年度	回	50
市主催の研修会の回数	特別支援教育に関する教職員、特別支援教育指導員、介助員向けの研修会の実施回数	平成29年度	回	18	
事業内容	1 特別支援学級の障害のある児童・生徒の介助をする介助員と通常学級のLD、ADHD等の発達障害の児童・生徒を支援する特別支援教育指導員等の配置事業を進める。 H27 介助員 小学校45名 中学校15名 明石養護4名 計64名配置 特別支援教育指導員 小学校45名 中学校17名 合計62名配置 H28 介助員 小学校49名 中学校14名 明石養護3名 計66名配置 特別支援教育指導員 小学校45名 中学校17名 合計62名配置 H29 介助員 合計68名 配置予定 特別支援教育指導員 合計62名 配置予定				
	2 対象児童・生徒の実態把握のあり方や具体的な支援のあり方等を指導助言する専門家による巡回指導を実施し、学校園における特別支援教育の充実を図る。 H27 専門家11名委嘱 49回実施 H28 専門家11名委嘱 47回実施 (H29. 2. 16現在) H29 専門家11名委嘱予定 50回実施予定				
	3 特別支援教育に関する研修会の開催を開催する。(対象 教職員、特別支援教育指導員、介助員、その他の教育関係者) H27 18回実施 H28 18回実施 H29 18回実施予定				
	4 発達障害等により特別な支援が必要な児童・生徒の在籍する小・中学校へ特別支援教育サポーターを配置し、児童・生徒の支援や学級のサポートを行う。 H27 17名派遣 H28 12名派遣 H29 20名派遣予定				
	7 学校行事(入学式、卒業式、体育大会、運動会等)に参加される聴覚障害者のために手話通訳を配置する(障害福祉課と連携)。 H27 15名配置 H28 15名配置 H29 15名配置予定				
	8 小学校において手話学習会を実施する(福祉総務課と連携)。 H27 10校実施 H28 11校実施 H29 10校実施予定				
	9 学校に在籍する肢体不自由児等が、修学旅行などの宿泊を伴う校外学習に参加するために必要な支援を行う。 H28 谷八木小(自然学校)、衣川中(修学旅行)、二見中(修学旅行)に対して介助員を配置 望海中(修学旅行)に対して、リフト付きバス・タクシー借上げの費用(一般車との差額)を負担 H29 谷八木小(修学旅行)に対して介助員を配置予定 リフト付きバス・タクシー借上げの費用(一般車との差額)を負担予定 望海中(修学旅行)に対して介助員を配置予定				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
27決算	3,227	157,596	160,823	0	0	0	160,823	正規	0.77	アルバイト	0.00
28当初予算	5,014	168,545	173,559	0	0	0	173,559	再任用	0.00	その他	135.00
29当初予算	4,694	168,545	173,239	0	0	0	173,239	任期付	0.00	合計	135.77

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	2,000		報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	1,910
旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	1,284	旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	1,202		
需用費	特別支援教育サポーター謝礼 (図書カード) 書籍・検査用紙	1,370	需用費	特別支援教育サポーター謝礼 (図書カード) 書籍・検査用紙	1,252		
使用料及び賃借料	研修会会場借上げ料 リフト付バス等の借上げ料	360	使用料及び賃借料	研修会会場借上げ料 リフト付バス等の借上げ料	330		
合計(A)			5,014	合計(B)			4,694

予算増減(B)-(A)	-320	主な理由	重度心身障害児への合理的配慮に必要な費用の減
--------------------	------	-------------	------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	不登校対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-002	
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課			
		連絡先	(078)918-5096			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市教育委員会事務局事務分掌規則		
	事業	不登校対策事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小中養護学校の児童生徒 不登校の未然防止や早期対応の促進、学校への支援等により、不登校の解消をめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	長期欠席児童生徒数及び出現率	年間に30日以上欠席した児童生徒数(病気、経済的理由、不登校、その他を含む)	平成29年度	人(%)	前年度以下
不登校児童生徒数及び出現率	不登校を理由に年間30日以上欠席した児童生徒数	平成29年度	人(%)	前年度以下	
事業内容	<p>1 不登校予防のための早期対応システム「ストップ不登校あかし」の推進 平成20年度より新たな不登校生を出さないために、対応マニュアルに基づき各学校が、欠席した児童生徒の欠席1日目から対応し、欠席が3日続いた場合は、大学からアドバイスを受けることで、学校が各児童生徒に応じた効果的な対策を講じてきた。平成23年度からは大学との委託契約を締結せず、新たに連続欠席3日及び断続欠席7日の全児童・生徒を対象にしたシステムを、本市単独で運営している。</p> <p>2 スクールカウンセラーの活用 (1) 県の派遣するスクールカウンセラーの配置(延人数) 平成26年度 拠点校20校(連携校21校) 20名配置、27年度 拠点校20校(連携校21校) 20名配置、28年度 拠点校20校(連携校21校) 平成29年度 前年度同程度配置予定 (2) 市費負担のスクールカウンセラーの配置 平成26年度 3校 3名配置、平成27年度 3校 3名配置、平成28年度 3校 3名配置、平成29年度 3校 3名配置予定</p> <p>3 「ストップ不登校あかし」のための研修会を年間4回開催 「ストップ不登校あかし」担当としての資質向上を図り、積極的な対応を促す。 参加人数:平成26年度 188名、平成27年度 188名、平成28年度 184名予定、平成29年度 前年度同程度</p> <p>4 適応教室「もくせい教室」の運営 適応教室は、教員OBIによる教育相談員と生徒指導相談員が、学生スタッフであるメンタルフレンドの支援を受けながら、自主学習や体験活動を中心に運営している。基礎学力補充と共に、集団生活を営みながら社会性や自立心を育み、通所児童生徒の在籍校との密接な連携のもと、円滑な学校復帰へ向けた教育支援活動を行っている。 平成28年度からは、二見小学校内に「西部もくせい教室」を開設。</p> <p>5 もくせいサテライト教室の実施 再登校支援事業「輝く瞳の子の集い」を含有し、23年度から「もくせいサテライト教室」として実施している。 平成26年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 98名 平成27年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 121名 平成28年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 64名(第8回までの参加人数) 平成29年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 100名程度</p> <p>6 生徒指導相談員の配置 問題行動や不登校等、生徒指導上の課題が多い中学校に生徒指導相談員を配置し、当該校の生徒指導体制及び対応力等の充実を図る。 配置人数:平成20年度 23名、平成24年度～平成28年度 25名、平成29年度 25名配置予定</p>				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	10,144	25,540	35,684	0	0	0	35,684	正規	3.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	10,541	68,620	79,161	0	0	0	79,161	再任用	2.05	その他	25.00
29当初予算	10,456	68,620	79,076	0	0	0	79,076	任期付	0.00	合計	30.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	「不登校対策教職員研修」「フォローアップ研修」講師謝礼等	242	報償費	「不登校対策教職員研修」「フォローアップ研修」講師謝礼等	242
旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	324	旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	303
需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	280	需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	292
使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」「フォローアップ研修」会場使用料等	97	使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」「フォローアップ研修」会場使用料等	97
その他	プリンター複合機購入費及び適応指導教室連絡協議会負担金	81	負担金補助及び交付金	プリンター複合機購入費及び適応指導教室連絡協議会負担金	5
合計(A)		10,541	合計(B)		10,456

予算増減(B)-(A)	-85	主な理由	西部もくせい教室開設に係る備品購入費の減
-------------	-----	------	----------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	いじめ対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-003		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	いじめ対策事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内就学前児童、小中養護学校の児童・生徒、教職員及び保護者、一般市民 学校において、「いじめは絶対に許されない」という意識を育成し、あわせて、学校・家庭・地域が一体となり、いじめを許さない市民意識の高揚を図ることにより、いじめのない社会づくりをめざす。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
いじめ認知件数	市立小中学校における1校あたりの認知件数	平成29年度	件	前年度同程度
いじめ解決率	いじめを認知した件数のうち、解消または一定の解消が図られた件数の率	平成29年度	%	100

事業内容

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		27年度	28年度	29年度
児童生徒によるいじめ防止の取組	“いじめストップあかし”こども会議を開催し、市内小中学校児童・生徒代表がいじめ防止の取組を話し合い、以後の各校での積極的な取組を促す。	1回開催 86名参加	1回開催 86名参加	1回開催 90名参加予定
いじめ防止月間における取組	“いじめストップあかし”実践発表会を開催し、各学校におけるいじめの解消を目指した活動を、青少年健全育成関係者等の市民に向けて発表し、理解と協力を仰ぐ啓発を行う。	1回開催 約250名参加	1回開催 約250名参加	1回開催 約400名参加予定
	いじめ防止リーフレットの配付 いじめ防止と早期対応を目的とするリーフレットを作成し、市立小中学校児童生徒等に配付する。	配付数 26,800	配付数 約26,400	配付予定数 約27,000
	いじめ防止啓発作品展及び啓発作品表彰式の開催 いじめ防止を図るため、児童生徒等から、標語やポスターを募集し、優秀作品を展示し、表彰式を開催する。	応募数 標語 350 ポスター 111	応募数 標語 469 ポスター 84	前年度同程度
「ネットいじめ」等ネットトラブル防止研修会	児童生徒や保護者等を対象に、インターネットの最新事情と対策に関する学習機会を提供し、ネット社会を正しく生きていく力を養う。	5小中学校で開催	3幼・1小・2中学校で開催	8幼小中学校で開催予定
ニコニコあかし事業	市内の幼稚園・保育所等の園児を対象に、いじめ防止人形劇を上演し、相手を思いやる心を育てる。	市立幼稚園14園・市立保育所6園で開催	市立幼稚園13・こども1・保育所5園で開催	市立幼稚園14園・市立保育所5園で開催予定

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
27決算	879	17,440	18,319	0	0	0	18,319	正規	1.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	1,285	17,930	19,215	0	0	0	19,215	再任用	0.70	その他	1.00
29当初予算	1,285	17,930	19,215	0	0	0	19,215	任期付	1.00	合計	3.95

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	“いじめストップあかし”実践発表会謝金、ネットトラブルPTA研修謝金等	670	報償費	“いじめストップあかし”実践発表会謝金、ネットトラブルPTA研修謝金等	670
旅費	“いじめストップあかし”こども会議・実践発表会児童生徒旅費	33	旅費	“いじめストップあかし”こども会議・実践発表会児童生徒旅費	33
需用費	“いじめストップあかし”実践発表会費用等	445	需用費	“いじめストップあかし”実践発表会費用等	445
役務費	“いじめストップあかし”実践発表会の会場設営に係る人件費等	31	役務費	“いじめストップあかし”実践発表会の会場設営に係る人件費等	31
使用料及び賃借料	“いじめストップあかし”こども会議・実践発表会会場使用料	106	使用料及び賃借料	“いじめストップあかし”こども会議・実践発表会会場使用料	106
合計(A)		1,285	合計(B)		1,285

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-009		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
	事業	人権教育研究事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立学校園の教職員 人権尊重を基盤とする教育をより推進させるとともに教職員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	人権教育担当者研修会への参加者数	平成29年度	人	50
事業内容	<p>1 講師を招聘し、小・中・養護学校の人権教育担当者（教員）を集めて人権教育研修会を実施する。 H22 8月30日 講師 東はりま特別支援学校長 細川 明子 氏 会場 アスピア明石 H23 1月24日 講師 ひょうごふるさと創世塾 幹事 後藤みなみ 氏 会場 明石市民会館 H24 8月27日 講師 元国立明石工業高等専門学校教員 椿本 博久 氏 会場 勤労福祉会館 H25 7月29日 講師 元明石市立小学校長 森本 真一 氏 会場 勤労福祉会館 H26 7月28日 講師 元明石市立中学校長 山口 浩一郎 氏 会場 勤労福祉会館 H27 8月 4日 講師 京都産業大学文化学部教授 灘本 昌久 氏 会場 市民ホール H28 8月 3日 講師なし 会場 美里厚生館 H29 8月第1週実施予定</p>				
	<p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権・同和教育研究大会に、学校教育課指導主事をはじめ、小・中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H22 7月31日 加東市、H23 7月30日 加西市、H24 7月28日 小野市、H25 7月27日 高砂市、H26 7月26日 三木市、 H27 7月25日 西脇市、H28 7月30日 加古郡播磨町、H29 7月29日 加古郡稲美町 中央大会 H22 10月10・11日 三田市、H23 10月1・2日 明石市、H24 9月29・30日 赤穂市、H25 10月5・6日 豊岡市、 H26 10月4・5日 洲本市、H27 10月26・27日 丹波市、H28 10月1・2日 芦屋市、H29 10月1日 加古川市 全国大会 H22 11月20・21日 佐賀県佐賀市、H23 11月26・27日 鹿児島県鹿児島市、H24 12月1・2日 岡山県倉敷市、 H25 11月23・24日 徳島県徳島市、H26 12月6・7日 香川県高松市、H27 12月21・22日 長野県長野市 H28 11月26・27日 熊本県熊本市→大阪府（熊本地震により、会場変更）、H29 12月2・3日 鳥根県松江市</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	190	4,510	4,700	0	0	0	4,700	正規	0.55	7/11/1	0.00
28当初予算	275	4,675	4,950	0	0	0	4,950	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	251	4,675	4,926	0	0	0	4,926	任期付	0.00	合計	0.55

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	人権教育研修会講師謝金	30		報償費	人権教育研修会講師謝金	30
旅費	研修会参加旅費	77	旅費	研修会参加旅費	52		
需用費	研修会参加資料代 人権教育図書費	168	需用費	研修会参加資料代 人権教育図書費	169		
合計（A）			275	合計（B）			251

予算増減 (B)-(A)	-24	主な理由	兵庫県人権教育研究大会、全国人権・同和教育研究大会への参加旅費の減
-------------------------	-----	-------------	-----------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	免許外教科サポート事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-003		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育職員免許法			
	事業	免許外教科サポート事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	中学生徒 小規模化が進み、技術・家庭科の教員を配置できない中学校に、同教科の免許を所有する教員OB等を免許外教科サポート補助員として派遣し、担当教員の指導を補助するとともに指導の充実を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	サポート指導員派遣人数	サポート指導員派遣人数	平成29年度	人	2
事業内容	1 平成27年度は、兵庫県教育委員会へ免許外教科担任の許可申請をしなければならない中学校が無かったため、教員OB等を派遣していない。 2 平成28年度は、兵庫県教育委員会へ免許外教科担任の許可申請をしなければならない中学校が無かったため、教員OB等を派遣していない。 3 平成29年度は、兵庫県教育委員会へ免許外教科担任の許可申請をしなければならない中学校があった場合は、教員OB等の派遣を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 ¹ 外	再任用	その他
27決算	0	6,848	6,848	0	0	0	6,848	0.74	0.00	0.00	0.00
28当初予算	300	6,290	6,590	0	0	0	6,590	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	980	6,290	7,270	0	0	0	7,270	0.00	0.00	0.74	0.74

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指導補助員謝礼	240		800		
旅費	指導補助員旅費	60	180				
合計(A)			300	合計(B)			980

予算増減(B)-(A)	680	主な理由	免許外教科サポート実施校の増
--------------------	-----	-------------	----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	無戸籍者教育支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-004		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市無戸籍者教育支援制度実施要領			
	事業	無戸籍者教育支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	戸籍がない人（無戸籍者）が、進学や就職が困難になるなど生活面で被っている不利益を解消するために学習教室を実施し、教育面での必要なサポートを行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
無戸籍教育支援	学習教室の実施	平成29年度	回	5	
事業内容	1 教員OBを指導者とし、1回2時間、年間5回程度の初歩的な読み・書き・計算等の学習教室を実施し、学習支援を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
27決算	0	1,558	1,558	0	0	0	1,558	0.16	0.00	0.00
28当初予算	64	1,360	1,424	0	0	0	1,424	0.00	0.00	0.00
29当初予算	64	1,360	1,424	0	0	0	1,424	0.00	0.16	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	指導者謝礼	36		報償費	指導者謝礼	36
旅費	指導者旅費	16	旅費	指導者旅費	16		
需用費	消耗品費	8	需用費	消耗品費	8		
役務費	指導者・対象者保険	4	役務費	指導者・対象者保険	4		
合計（A）			64	合計（B）			64

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育研究所運営事業	新規/継続	新規	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-001	
		予算所管課	教育委員会教育研究所				
		連絡先	(078)918-5815				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	教育研究所費	根拠法令・要綱等	教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法			
	事業	教育研究所運営事業		明石市教育研究所条例 地方教育行政の組織及び運営に関する法律			
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	教育研究所 教職員が自分の資質能力を高めるため、有効に活用できる施設である。最新の教育手法などの研究がなされ、教育に必要な情報が入手できるなど、教育に関する課題を解決するために役立つ施設である。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	研修室等の延べ利用人数	施設として有効に活用されているか	H29	人	2500
事業内容	<p>1 教育に必要な情報の収集・分析等</p> <p>(1) 教育研究所連盟研修会等参加回数 平成27年度 11回 平成28年度 3回 平成29年度見込 11回</p> <p>(2) 先進地等視察回数 平成27年度 12回 平成27年度 3回 平成29年度見込 2回</p> <p>(3) 県研修関係 平成27年度 17回 平成28年度 22回 平成29年度見込 23回</p> <p>2 教育研究所の情報提供、研究成果発表</p> <p>(1) 研究所報発行 年間3回</p> <p>(2) ホームページへのトピックス掲載 平成27年度 97回 平成28年度 98回 平成29年度見込 100回</p> <p>(3) 研究所だよりの発行 平成27年度 108号 平成28年度 100回 平成29年度見込 100回</p> <p>3 研究資料の充実</p> <p>(1) 教育関係雑誌購入 年間6誌</p> <p>(2) その他購入書籍数 平成27年度 12冊 平成28年度 5冊 平成29年度見込 20冊</p> <p>4 若手教員育成のための教育相談 平成27年度 0回 平成28年度 1回 平成29年度見込 3回</p> <p>5 教育用図書及び資料等の展示・閲覧・貸出 平成22年度 研修室(小)に書架設置及び図書・資料等の展示・閲覧・貸出開始。平成24年度、多目的研修室に移設。 平成25年度 当所保管の書籍や教育資料及び教科書センター保管の各教科書について書籍リストを作成し、各学校園及び関係機関へ配布。 平成26年度～ 上記リストに新規購入等の書籍を加え、各学校園及び関係機関へ更新して配布。</p> <p>6 施設環境の衛生・維持 清掃業務委託(明石市シルバー人材センター) 平成27年度 35回 平成28年度 33回 平成29年度見込 34回</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10 1/10	その他	
27決算	657	9,240	9,897	0	0	0	9,897	正規	0.60	7/10 1/10	0.40
28当初予算	667	9,120	9,787	0	0	0	9,787	再任用	0.20	その他	0.00
29当初予算	749	9,120	9,869	0	0	0	9,869	任期付	1.10	合計	2.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究	38	旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究	144
需用費	消耗品費	319	需用費	消耗品費	319
委託料	屋内清掃委託(シルバー人材センター)	208	委託料	屋内清掃委託(シルバー人材センター)	202
使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料	50	使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料	44
備品購入費	備品購入費	12	負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金	40
負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金	40			
合計(A)			合計(B)		
		667			749

予算増減(B)-(A)	82	主な理由	中核市移行に向け、情報収集のための旅費を確保したため。
--------------------	----	-------------	-----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育研究事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-002	
		予算所管課	教育委員会教育研究所			
		連絡先	(078)918-5815			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	目	教育研究所費	根拠法令・要綱等	明石市教育研究所条例 地方公務員法 教育基本法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
	事業	教育研究事業		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			
個別計画	あかし教育プラン					

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）

- 教職員が、各学校の教育課程及び各教科等の指導内容・方法に関して深く理解している。（知識）
- 特に若手教員が、高い専門性と指導能力を身に付けている先輩の教育技術を受け継いでいる。（活用）
- 信頼される学校運営の推進のため、管理職が高い危機管理意識を備えている。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ受講者総数	各々の研修意欲や資質能力の向上と関連する	H29	人	5150
満足度アンケート	各教育活動への還元度合いに関連する満足回答の割合	H29	%	96

事業内容

1 教職員研修の実施

(1) 研修回数・人数等

①「あかし若手教師塾」
平日の勤務時間外に自主研修として実施 平成27年度 6回 平成28年度 6回 平成29年度見込 6回 【希望制】

②「重点課題研修講座」 平成27年度 24回 平成28年度 24回 平成29年度見込 17回 【悉皆及び希望制】

- ・「2年目研修講座」 平成22年度新設 平成27年度から県が2年次研修を行っているため、よりの市の実情に合わせた内容で実施 【悉皆】
- ・「3年目研修講座」 平成29年度から県が3年次研修を2回行うため回数を2減

③「授業力向上講座」 平成21年度新設 【希望制】
市内で優れた実践を行っている先輩教員が講師となって若手教職員の授業力向上等を図る。
平成27年度から、学校教育課が行っていた「授業の達人育成事業」を統合 平成27年度 17回 平成28年度 19回 平成29年度見込 19回

④「管理職研修」 平成27年度 2回 平成28年度 2回 平成29年度見込 2回

⑤「専門研修講座」 平成27年度 14回 平成28年度 14回 平成29年度見込 17回 【悉皆及び希望制】

⑥「夏季集中ICT研修講座」 平成27年度 2回 平成28年度 4回 平成29年度見込 4回 【希望制】

⑦「教科等研修講座」学習指導要領に沿った教科・領域ごとの講座 全18講座 【希望制】

2 スーパーバイザー派遣事業（校内研修支援）

(1) 目的：各学校の実態に即した教育課題解決を図るための講師派遣。講師は、新旧の入れ替えを含め、大学教員を中心に選考・依頼

(2) 登録講師数・派遣回数：平成27年度 44名111回 平成28年度 51名113回 平成29年度見込 51名120回

3 研究グループへの研究委託

(1) 研究テーマ：「児童理解に基づく単元の構想と探究的な学びを促す指導の手立て」「子どもたちの育ちに学び、教師力を高める」他 全14テーマ

(2) 研究グループ数：平成27年度13グループ 平成28年度 14グループ 平成29年度見込 14グループ

4 研修・研究成果をまとめた「研究紀要」の作成・配布（各学校園、受講者、県内教育研究所連盟加盟機関、教育委員、関係各課）

(1) 配布数：平成27年度 800枚（CD配布） 平成28年度 800枚（CD配布） 平成29年度見込 800枚（CD配布）

5 校内研究オープン化事業

(1) 各校園の研究に関する取組を広めるとともに校種間の連携を深めるために実施

(2) 平成28年度 16回 平成29年度見込 16回

6 中核市移行準備

- ・中核市移行に伴い移譲される教職員年次研修を円滑に実施するため、研修内容や研修室等の整備を計画的に進める。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
27決算	5,255	29,160	34,415	0	0	0	34,415	2.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.60
28当初予算	6,031	28,180	34,211	0	0	0	34,211	0.80	再任用	0.00
29当初予算	10,223	28,180	38,403	0	0	0	38,403	1.90	任期付	5.70

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	講座講師報償費 スーパーバイザー報償費等	4,400	報償費	講座講師報償費 スーパーバイザー報償費等	4,400
旅費	講座講師旅費等	231	旅費	講座講師旅費等	211
需用費	消耗品費 食糧費	317	需用費	消耗品費 食糧費	1,817
委託料	研究事業委託	600	委託料	研究事業委託	880
使用料及び賃借料	研修講座会場使用料	413	使用料及び賃借料	研修講座会場使用料	410
その他	備品購入費、負担金	70	その他	備品購入費、負担金	2,505
合計（A）		6,031	合計（B）		10,223

予算増減 (B)-(A)	4,192	主な理由	中核市移行による年次研修等の移譲に係る研修設備及び研究推進設備の設置・充実が必要であるため。
-----------------	-------	------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-003		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	小学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校（28校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	平成33年度	Kwh	4,200,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	平成33年度	m ³	354,000	
事業内容	1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入 3 故障・老朽化した空調機・放送設備の更新 4 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入 5 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払 6 寄附物品等の受納 7 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
27決算	560,346	399,090	959,436	800	0	317	958,319	正規	40.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	618,263	390,180	1,008,443	800	0	800	1,006,843	再任用	8.10	その他	13.00
29当初予算	609,706	390,180	999,886	800	0	800	998,286	任期付	1.05	合計	62.25

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	71,989	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	71,689
需用費	電気料金	101,500	需用費	電気料金	100,500
需用費	水道料金	253,600	需用費	水道料金	253,600
使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	82,192	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	60,305
備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、空調機、放送機器等	55,324	備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、空調機、放送機器等	49,524
その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	53,658	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	74,088
合計（A）		618,263	合計（B）		609,706

予算増減（B）-(A)	-8,557	主な理由	コンピュータ教室コンピュータ再リースに係る使用料及び賃借料の減のため。
--------------------	--------	-------------	-------------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-003	
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課			
		連絡先	(078)918-5056			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則		
	事業	小学校就学援助事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数	就学援助の認定児童数	平成32年度	人	2100	
事業内容	1 対象となる要件 (1) 生活保護受給(修学旅行費のみの援助) (2) 生活保護の停止または廃止 (3) 市民税非課税 (4) 児童扶養手当受給 (5) 前年中の収入が基準額以下 (6) その他、経済的な特別の事情がある				
	2 援助の種類と内容 (1) 学用品費等(年額、1年:11,420円、2年~6年:13,650円) (2) 新入学学用品費等(40,600円) (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費、限度額:泊なし1,570円、泊あり3,620円) (4) 修学旅行費(実費) (5) 通学費(実費、通学距離4km以上)				
	3 認定児童数・認定率(要保護・準要保護)				
	就学援助認定児童数	平成27年度:2,309人	平成28年度(見込):2,565人	平成29年度(見込):2,338人	
認定率	平成27年度:14.88%	平成28年度(見込):16.53%	平成29年度(見込):15.00%		

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	7/11/11	0.00
27決算	49,017	3,540	52,557	466	0	0	52,091	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	54,270	3,500	57,770	813	0	0	56,957	任期付	0.10	合計	0.50
29当初予算	50,300	3,500	53,800	737	0	0	53,063				

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費等	33,052		扶助費	学用品費等	30,092
	新入学学用品費等	8,168		新入学学用品費等	7,655		
	修学旅行費	9,076		修学旅行費	9,019		
	校外活動費	3,908		校外活動費	3,464		
	通学費	66		通学費	70		
	合計(A)	54,270		合計(B)	50,300		

予算増減(B)-(A)	-3,970	主な理由	就学援助の対象となる児童数減少のため。
-------------	--------	------	---------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-004		
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課				
		連絡先	(078)918-5056				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	小学校就学援助(医療費)事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、児童の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	認定児童数	就学援助(医療費扶助)の認定児童数	平成32年度	人	5
事業内容	学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する児童を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。				
	○ 扶助人数及び扶助額(要保護) 平成27年度: 0人、0千円 平成28年度: 0人、0千円 平成29年度(見込): 1人、20千円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	0	130	130	0	0	0	130	正規	0.00	7/11/1	0.00
28当初予算	400	130	530	30	0	0	500	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	250	130	380	18	0	0	362	任期付	0.05	合計	0.05

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	要保護・準要保護児童への医療費扶助	400		扶助費	要保護・準要保護児童への医療費扶助	250
合計(A)			400	合計(B)			250

予算増減(B)-(A)	-150	主な理由	就学援助(医療費扶助)の対象となる児童数減少のため。
--------------------	------	-------------	----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-005			
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課					
		連絡先	(078)918-5056					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱				
	事業	小学校特別支援教育就学奨励事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立小学校の特別支援学級に在籍する児童等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数	特別支援教育就学奨励の認定児童数	平成32年度	人	300	
事業内容	1 援助の種類と内容 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額:5,710円) (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額:10,235円) (3) 校外活動費(交通費・見学の半額、限度額:泊なし785円・泊あり1,810円) (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額:10,590円) (5) 拡大教材費(実費の半額) (6) 通学費(実費又は実費の半額) (7) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)				
	2 認定児童数 平成27年度:247人 平成28年度(見込):324人 平成29年度(見込):338人				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	1,367	1,230	2,597	684	0	0	1,913	0.15	0.00	0.00	0.00
28当初予算	2,851	1,215	4,066	855	0	0	3,211	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	2,950	1,215	4,165	885	0	0	3,280	0.00	0.00	0.15	0.15

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費、新入学学用品費等	2,025		扶助費	学用品費、新入学学用品費等	2,142
		校外活動費	169		校外活動費	174	
		修学旅行費	324		修学旅行費	349	
		通学費	211		通学費	158	
		交流学习交通費	117		交流学习交通費	122	
		拡大教材費	5		拡大教材費	5	
	合計(A)		2,851		合計(B)		2,950

予算増減 (B)-(A)	99	主な理由	特別支援教育就学奨励の対象となる児童数増加のため。
-----------------	----	------	---------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-010		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領			
	事業	小学校教育振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校の児童・教職員 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合奏、合唱を聞き合い、音楽的情操を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
外国人講師の指導が児童の意欲を引き出しているか	外国人講師の勤務状況についてアンケートで「児童の意欲を引き出しているか」という問いに対して「はい」と答えた割合	平成29年度	%	80	
事業内容	1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。 (1) 研究指定校 H20 明石小、鳥羽小、明石養護 H21 明石小、鳥羽小、花園小 H22 大観小、花園小、高丘西小、二見西小、H23 大観小、高丘西小、貴崎小、清水小 H24 貴崎小、清水小、王子小、H25 王子小、松が丘小、大久保小 H26 松が丘小、大久保小、花園小、H27 花園小、大久保南小、魚住小 H28 大久保南小、魚住小、貴崎小 H29 貴崎小、(未定)				
	(2) 内容 ①教科指導等の理論研究及び研修 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究 ③児童の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫 ④新学習指導要領の実施に向けた取り組み				
	2 連合音楽会を実施する。 (1) 内容 ①合唱(学年合唱、全体合唱) ②合奏(学年合奏)				
	3 外国語指導業務委託により、外国語指導講師を各学校に派遣する。 (1) 外国語指導講師派遣時間数 H21 1,762時間、H22 2,737時間、H23 2,960時間、H24 2,890時間 H25 2,888時間、H26 2,877時間、H27 2,844時間、H28 2,816時間、H29 2,980時間(予定) (2) 外国人講師数 7人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	21,324	8,870	30,194	0	0	0	30,194	正規	1.05	7/11/1	0.00
28当初予算	21,398	8,925	30,323	0	0	0	30,323	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	21,733	8,925	30,658	0	0	0	30,658	任期付	0.00	合計	1.05

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	研究会講師謝金	15	報償費	研究会講師謝金	15
旅費	社会科副読本編集委員旅費	5	旅費	社会科副読本編集委員旅費	5
需用費	講習会材料費	10	需用費	講習会材料費	10
委託料	各種教育関連事業委託 外国語指導業務委託	19,765	委託料	各種教育関連事業委託 外国語指導業務委託	20,139
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,603	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,564
合計(A)		21,398	合計(B)		21,733

予算増減(B)-(A)	335	主な理由	小学校外国語指導業務委託料の増、社会科副読本作成業務委託料の増
--------------------	-----	-------------	---------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校体験活動事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-011		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会交付金交付要綱「環境体験及び自然学校推進補助」			
	事業	小学校体験活動事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校3年生、5年生の児童 小学校3年生（環境体験事業）と5年生（自然学校）で命の大切さを発展的に学ぶとともに、自分で考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力を育むなど、「生きる力」を育成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
環境体験事業参加児童数	環境体験事業に参加した小学校3年児童数	平成29年度	人	2570	
自然学校参加児童数	自然学校に参加した小学校5年児童数	平成29年度	人	2567	
事業内容	<p>1 小学校3年生（環境体験事業） (1)平成21年度から全小学校実施となった。年間3回以上実施し、地域の自然に出かけて行き、地域の人々等の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育など五感を使って自然にふれあう体験型環境学習を継続的に実施する。 ①実施校数 市立全28小学校</p> <p>2 小学校5年生（自然学校） (1)平成20年度まで5泊6日であったが、平成21年度より4泊5日の活動を1回実施するとともにその事前、事後の体験活動を充実させることとなった。学習の場を豊かな自然の中へ移し、平素の学校生活では体験できない様々な活動を行うことにより、心身ともに調和のとれた健全な児童の育成を図る。そのため、児童が集団での宿泊や生活を通して人間的なふれあいを深め、自然とのふれあいや地域社会への理解を深める活動を年間計画に位置づけて実施する。 ①実施校数 市立全28小学校</p> <p>環境体験事業及び自然学校推進事業交付金（兵庫県教育委員会交付金交付要綱の規定による） 【対象となる経費】技術指導経費 指導補助員経費 交通費 活動運営経費 要保護・準要保護に係る経費</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.99	7/11 外	0.00
27決算	46,299	8,118	54,417	21,122	0	0	33,295	正規	0.99	7/11 外	0.00
28当初予算	45,968	8,675	54,643	21,835	0	0	32,808	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	46,745	8,675	55,420	22,204	0	0	33,216	任期付	0.10	合計	1.09

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	小学校体験活動事業委託	45,968		45,968	委託料	小学校体験活動事業委託
合計 (A)			45,968	合計 (B)			46,745

予算増減 (B)-(A)	777	主な理由	見込み学級数増による小学校体験活動事業委託料の増
---------------------	-----	-------------	--------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-005			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度		
	目	学校建設費	根拠法令 ・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	小学校施設整備事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託	○	指定管理			
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立小学校の施設・設備 計画的に更新・整備を行い、施設や設備の機能維持・改善を図り、安全性を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	エレベーター整備率	エレベーター設置済学校数 / 全学校数	平成40年度	%	100
普通教室空調整備率	設置した普通教室数 / 全普通教室数	平成30年度	%	100	
事業内容	<p>1 改修・整備に係る調査、設計の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 空調設備設置工事工事監理委託 ・ 和坂・清水小学校便所改修工事実施設計委託 ・ 清水小学校エレベーター設置工事実施設計委託 ・ 渡り廊下耐震診断業務委託 ・ 特殊建築物調査(建築・設備) <p>2 改修・整備工事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 普通教室空調設備工事(14校) ・ 松が丘小学校東校舎外壁改修工事 ※ 錦浦小学校本校舎便所改修ほか工事 ※ 魚住小学校エレベーター設置工事 ・ 大久保南小学校音楽室改修工事 ・ 特別支援学級整備工事 など <p>3 適正な学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレハブ校舎棟の賃借 <p>4 地上デジタル放送関連作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電波障害地域へのアンテナ改修、ケーブルTV負担 <p>※ 空調設備設置工事工事監理委託、普通教室空調設備設置工事(14校)、錦浦小学校本校舎便所改修ほか工事及び魚住小学校エレベーター設置工事については、国の補助金の追加に伴い、平成28年度に予算措置し、平成29年度に繰り越しています。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)						
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.05	その他
27決算	120,965	3,778	124,743	0	24,500	0	100,243							
28当初予算	190,990	6,375	197,365	9,240	77,500	0	110,625							
29当初予算	223,787	6,375	230,162	1,765	126,500	0	101,897							
								任期付	0.05	合計	0.85			

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200		需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200
	役務費	微量PCB運搬・処分	1,600		委託料	便所改修・エレベーター設置に係る実施設計、特殊建築物調査ほか	44,100
	委託料	空調・エレベーター設置工事実施設計、特殊建築物調査(建築・設備)	56,600		使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	28,033
	使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	35,136		工事請負費	外壁改修、音楽室改修ほか施設・設備の改修	150,000
	工事請負費	高圧受変電設備、屋上パラペット部ほか施設・設備の改修	96,000		負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454
	負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454				
	合計(A)				190,990	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	32,797	主な理由	工事規模が異なることにより経費が増額するため。
--------------------	--------	-------------	-------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-007		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	中学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校（13校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	平成33年度	Kwh	2,500,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	平成33年度	m ³	92,000	
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入 3 故障・老朽化した空調機・放送設備の更新 4 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入 5 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払 6 寄附物品等の受納 7 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
27決算	276,249	210,196	486,445	800	0	3,800	481,845	正規	28.70	7/11 外	0.00
28当初予算	272,900	240,126	513,026	800	0	0	512,226	再任用	0.09	その他	2.00
29当初予算	295,640	240,126	535,766	800	0	0	534,966	任期付	0.75	合計	31.54

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	56,091		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	47,091
需用費	電気料金	55,500	需用費	電気料金	55,500		
需用費	水道料金	86,000	需用費	水道料金	86,000		
使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	23,897	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	53,866		
備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、放送機器等	29,948	備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、放送機器等	29,148		
その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	21,464	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	24,035		
合計（A）			272,900	合計（B）			295,640

予算増減（B）-(A)	22,740	主な理由	教育用コンピュータ及びコンピュータ教室コンピュータの更新に係る使用料及び賃借料の増のため。
--------------------	--------	-------------	---

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校施設維持補修事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-008			
			予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
			連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	学校管理費	根拠法令 ・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則					
	事業	中学校施設維持補修事業							
施策分野		2 教育・文化分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		2-1 学校教育の充実		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画		あかし教育プラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	市立中学校の施設・設備 中学校の施設や設備の補修、維持管理を適切に行い、安全で良好な教育環境を維持していく。								
	成果指標								
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値	

事業内容	1 老朽化等による施設・設備の補修等の実施 各種点検に伴う修繕 2 消火設備の更新 消火器(8年毎)の更新 3 教育環境の維持・保全のため、専門業者による施設・設備の保守点検の実施 学校機械警備 受水槽・高架水槽の整備点検 自家用電気工作物の保安・点検 消防設備の保守点検 空調設備保守点検 エレベーター保守点検 など 4 教育環境の整備 樹木剪定 5 近年の修繕実績 平成26年度 333件 平成27年度 343件 平成28年度見込 350件								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	44,591	4,908	49,499	0	0	0	49,499	0.55	7人	0.00	
28当初予算	48,970	6,185	55,155	0	0	0	55,155	0.05	0人	0.00	
29当初予算	52,131	6,185	58,316	0	0	0	58,316	0.60	合計	1.20	

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
	需用費	消火器の更新、施設・設備の修繕及び営繕用消耗品	33,484		需用費	消火器の更新、施設・設備の修繕及び営繕用消耗品	33,284		
	役務費	簡易専用水道検査手数料	267		役務費	簡易専用水道検査手数料	267		
	委託料	機械警備、自家用電気工作物保安点検、エレベーター保守点検委託など	15,178		委託料	機械警備、自家用電気工作物保安点検、空調設備保守点検、エレベーター保守点検委託など	18,539		
	使用料及び賃借料	関電柱共架使用料	41		使用料及び賃借料	関電柱共架使用料	41		
	合計(A)				48,970	合計(B)			52,131

予算増減(B)-(A)	3,161	主な理由	空調設備の整備に伴い、保守点検に係る経費を計上したため。
--------------------	-------	-------------	------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-006		
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課				
		連絡先	(078)918-5056				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則			
	事業	中学校就学援助事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数	就学援助の認定生徒数	平成32年度	人	1300	
事業内容	1 対象となる要件 (1) 生活保護受給（修学旅行費のみの援助） (2) 生活保護の停止または廃止 (3) 市民税非課税 (4) 児童扶養手当受給 (5) 前年中の収入が基準額以下 (6) その他、経済的な特別な事情がある				
	2 援助の種類と内容 (1) 学用品費等（年額、1年：22,320円、2年～3年：24,550円） (2) 新入学学用品費等（47,400円） (3) 校外活動費（交通費・見学料の実費、限度額：泊なし2,270円、泊あり6,100円） (4) 修学旅行費（実費） (5) 体育実技用具費（実費） (6) 通学費（実費、通学距離6km以上）				
	3 認定生徒数・認定率（要保護・準要保護）				
	就学援助認定生徒数	平成27年度：1,438人	平成28年度（見込）：1,572人	平成29年度（見込）：1,402人	
認定率	平成27年度：17.97%	平成28年度（見込）：20.05%	平成29年度（見込）：18.49%		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他
27決算	74,321	3,540	77,861	1,686	0	0	76,175	0.40	0.00	0.00
28当初予算	85,799	3,500	89,299	2,389	0	0	86,910	0.00	0.00	0.00
29当初予算	75,500	3,500	79,000	1,830	0	0	77,170	0.10	0.50	0.50

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	扶助費	学用品費等	35,375		扶助費	学用品費等	31,768
		新入学学用品費等	10,692			新入学学用品費等	10,214
		校外活動費	3,725			校外活動費	3,705
		修学旅行費	35,282			修学旅行費	29,021
		体育実技用具費	596			体育実技用具費	630
		通学費	129			通学費	162
	合計（A）		85,799		合計（B）		75,500

予算増減 (B)-(A)	-10,299	主な理由	就学援助の対象となる生徒数減少のため。
-------------------------	---------	-------------	---------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-007		
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課				
		連絡先	(078)918-5056				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	中学校就学援助(医療費)事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、生徒の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数	就学援助(医療費扶助)の認定生徒数	平成32年度	人	5	
事業内容	学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する生徒を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。				
	○ 扶助人数及び扶助額(要保護) 平成27年度: 1人、41千円 平成28年度(見込): 0人、0千円 平成29年度(見込): 1人、21千円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	41	130	171	20	0	0	151	正規	0.00	非常勤	0.00
28当初予算	300	130	430	24	0	0	406	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	200	130	330	18	0	0	312	任期付	0.05	合計	0.05

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	300		扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	200
合計(A)			300	合計(B)			200

予算増減(B)-(A)	-100	主な理由	就学援助(医療費扶助)の対象となる生徒数減少のため。
--------------------	------	-------------	----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-008		
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課				
		連絡先	(078)918-5056				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱			
	事業	中学校特別支援教育就学奨励事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立中学校の特別支援学級に在籍する生徒等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	認定生徒数	特別支援教育就学奨励の認定生徒数	平成32年度	人	100
事業内容	1 援助の種類と内容 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額: 11,160円) (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額: 11,775円) (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費の半額、限度額: 泊なし1,135円・泊あり3,050円) (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額28,335円) (5) 体育実技用具費(実費の半額) (6) 拡大教材費(実費の半額) (7) 通学費(実費又は実費の半額) (8) 職場実習交通費(実費又は実費の半額) (9) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)				
	2 認定生徒数 平成27年度: 79人 平成28年度(見込): 99人 平成29年度(見込): 110人				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	1,172	1,230	2,402	585	0	0	1,817	正規	0.15	非常勤	0.00
28当初予算	1,935	1,215	3,150	580	0	0	2,570	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	2,180	1,215	3,395	654	0	0	2,741	任期付	0.00	合計	0.15

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	28年度当初予算事業費明細	扶助費	学用品費、新入学学用品費等		1,009	29年度当初予算事業費明細	扶助費
		校外活動費	93		校外活動費		122
		修学旅行費	536		修学旅行費		622
		体育実技用具費	26		体育実技用具費		26
		通学費	60		通学費		60
		職場実習交通費、交流学习交通費	211		職場実習交通費、交流学习交通費		310
		合計(A)		1,935			合計(B)

予算増減(B)-(A)	245	主な理由	特別支援教育就学奨励の対象となる生徒数増加のため。
--------------------	-----	-------------	---------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-013	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課			
		連絡先	(078)918-5055			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	中学校学習指導要領		
	事業	中学校教育振興事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校の生徒・教職員 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合唱や演奏を聞き合い、音楽的情操を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
外国人講師の指導が生徒の意欲を引き出しているか	外国人講師の勤務状況についてアンケートで「生徒の意欲を引き出しているか」という問いに対して「はい」と答えた割合	平成29年度	%	80	
事業内容	1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。 (1)研究指定校 H20 魚住東中 H21 魚住東中 H22 大久保中 H23 大久保中 H24 大久保北中 H25 大久保北中 H26 高丘中 H27 高丘中 H28 江井島中 H29 江井島中 (2)内容 ①教科指導等の理論研究及び研修 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究 ③生徒の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫 ④新学習指導要領の実施に向けた取り組み				
	2 連合音楽会を実施する。 (1)内容 ①合唱(文化発表会最優秀クラス、学年合唱、全体合唱) ②吹奏楽部演奏				
	3 外国語指導業務委託により外国人講師を各中学校及び明石養護学校に派遣する。 (1)外国人講師派遣時間数 H20 1,991時間、H21 2,032時間、H22 2,361時間、H23 2,135時間 H24 2,247時間、H25 2,232時間、H26 2,220時間、H27 2,181時間、H28 1954時間 (2)派遣時間数内訳(平成28年度) ①1学級あたり 中1 10時間、中2 10時間、中3 6時間、特別支援学級 3時間 計 1,954時間 ②1学校あたり 明石養護 14時間、明石学園 12時間、清水が丘学園 12時間 計 38時間 ③重点配置校 187時間(貴崎小学校1~4年生、高丘東・西小学校5~6年生、高丘中学校1~3年生) (3)外国人講師数 7人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	19,943	5,098	25,041	0	0	0	25,041	正規	0.59	非常勤	0.00
28当初予算	19,917	5,275	25,192	0	0	0	25,192	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	20,202	5,275	25,477	0	0	0	25,477	任期付	0.10	合計	0.69

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						28年度当初予算事業費明細	委託料
	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,061		負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,346
合計(A)			合計(B)				
		19,917			20,202		

予算増減(B)-(A)	285	主な理由	単年度開催の研究大会負担金の増
-------------	-----	------	-----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	トライやる・ウィーク推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-014		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会交付金交付要綱「地域に学ぶトライやる・ウィーク推進補助」			
	事業	トライやる・ウィーク推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○ 指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校及び明石養護学校の2年生の生徒・教職員 思春期にある中学生が地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験を通して、豊かな感性や創造性などを自ら高めたり、自分なりの生き方を見つけることができるよう支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	トライやる・ウィークが参加生徒にとって充実した活動であったか	地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」アンケートで生徒が「自分にとってトライやる・ウィークの1週間は充実していたか」という問いに対して「はい」と答えた割合	平成29年度	%	100
市民はトライやる・ウィークを今後も続けた方がよいと考えているか	保護者が「トライやる・ウィーク」のような活動の機会があれば「参加させたい」と答えた割合	平成29年度	%	100	
事業内容	<p>1 参加生徒数 市内13中学校2年生徒・明石養護学校中学部2年生徒 2,518人</p> <p>2 実施日 平成29年6月5日(月)～6月9日(金)</p> <p>3 市推進協議会において、各校区の推進委員会の組織化の支援、事業所の開拓、家庭及び地域社会の連携や市民への啓発など円滑な推進を支援する。</p> <p>4 各学校では中学1年生時から「トライやる・ウィーク」に関する事前学習を行い、生徒の希望や保護者の思いを十分把握した上で、事業所の調整を図る。</p> <p>5 保護者・高齢者等の地域の人々や、企業・施設等の関係者が指導ボランティアとなり、生徒の活動に対する指導や支援に当たる。</p> <p>6 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」推進事業交付金(兵庫県教育委員会交付金交付要綱の規定による)</p> <p>【対象となる経費】 活動運営経費 会議費 介助補助員謝金 保険料</p> <p>7 トライやる・ウィーク展 より多くの方に周知するため、平成27年度より会場を市役所ロビーからイオン明石大久保海の広場2階デッキへ変更した。また、平成28年度より、土・日も含め期間を6日間に延長した。開催期間(予定) 平成29年7月25日(火)～7月30日(日)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ ^ハ ハ	再任用	その他
27決算	16,315	4,838	21,153	10,950	0	0	10,203	0.59	0.00	0.00	0.00
28当初予算	16,505	5,275	21,780	11,100	0	0	10,680	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	15,625	5,275	20,900	10,500	0	0	10,400	0.10	0.00	0.00	0.69

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						28年度当初予算事業費明細	委託料
合計(A)			合計(B)				
		16,505			15,625		

予算増減(B)-(A)	-880	主な理由	学級数減に伴うトライやる・ウィーク推進事業委託料の減
--------------------	------	-------------	----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-015		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
	事業	中学校人権教育研究事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校・特別支援学校の教職員 人権教育を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	指定研究発表会の参加者数	平成29年度	人	40
事業内容	<p>1 研究校を指定し、人権・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H20 大久保北中、H21・22 二見中、H23・24 江井島中、H25・26 大久保中、H27・28 錦城中、H29・30野々池中</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権・同和教育研究大会に、中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H22 7月31日 加東市、H23 7月30日 加西市、H24 7月28日 小野市、H25 7月27日 高砂市、H26 7月26日 三木市、 H27 7月25日 西脇市、H28 7月30日 加古郡播磨町、H28 7月29日 加古郡稲美町 中央大会 H22 10月10・11日 三田市、H23 10月1・2日 明石市、H24 9月29・30日 赤穂市、H25 10月5・6日 豊岡市、 H26 10月4・5日 洲本市、H27 10月26・27日 丹波市、H28 10月1・2日 芦屋市、H29 10月1日 加古川市 全国大会 H22 11月20・21日 佐賀県佐賀市、H23 11月26・27日 鹿児島県鹿児島市、H24 12月1・2日 岡山県倉敷市、 H25 11月23・24日 徳島県徳島市、H26 12月6・7日 香川県高松市、H27 12月21・22日 長野県長野市、 H28 11月26・27日 熊本県熊本市→大阪府(熊本地震により、会場変更)、H29 12月2・3日 鳥根県松江市</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	218	4,018	4,236	0	0	0	4,236	正規	0.49	非常勤	0.00
28当初予算	276	4,425	4,701	0	0	0	4,701	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	248	4,425	4,673	0	0	0	4,673	任期付	0.10	合計	0.59

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会参加旅費	68		41		
需用費	研修会参加資料代	8	7				
委託料	研究指定委託	200	200				
合計(A)			276	合計(B)			248

予算増減(B)-(A)	-28	主な理由	兵庫県人権教育研究大会、全国人権・同和教育研究大会への参加旅費の減
--------------------	-----	-------------	-----------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-009			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度		
	目	学校建設費	根拠法令 ・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	中学校施設整備事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立中学校の施設・設備 計画的に更新・整備を行い、施設や設備の機能維持・改善を図り、安全性を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	エレベーター整備率	エレベーター設置済校 / 全学校数	平成33年度	%	100
事業内容	1 改修・整備に係る調査、設計の実施 ・ 朝霧・野々池中学校便所改修工事実施設計委託 ・ 魚住中学校樹木伐採他業務委託 ・ 渡り廊下耐震診断業務 ・ 特殊建築物調査(建築・設備) 2 改修・整備工事の実施 ・ 大蔵中学校南校舎便所改修ほか工事 ・ 特別支援学級整備工事 など 3 地上デジタル放送関連作業 電波障害地域へのアンテナ改修、ケーブルTV負担 ※ 大蔵中学校南校舎便所改修ほか工事については、国の補助金の追加に伴い、平成28年度に予算措置し、平成29年度に繰り越しています。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.85	7/11 外	0.00
27決算	161,322	3,630	164,952	10,174	79,400	2,700	72,678	正規	0.85	7/11 外	0.00
28当初予算	72,254	7,615	79,869	0	36,100	0	43,769	再任用	0.10	その他	0.00
29当初予算	66,154	7,615	73,769	1,714	6,000	0	66,055	任期付	0.15	合計	1.10

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200		需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200
委託料	エレベーター設置工事実施設計委託、特殊建築物調査(建築・設備)	10,100	委託料	便所改修工事実施設計委託、特殊建築物調査(建築・設備)ほか	36,500		
工事請負費	特別支援学級の整備ほか施設・設備の改修工事	60,500	工事請負費	特別支援学級の整備ほか施設・設備の改修工事	28,000		
負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454	負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454		
合計(A)			72,254	合計(B)			66,154

予算増減(B)-(A)	-6,100	主な理由	工事規模が異なることによる工事請負費の減のため。
-------------	--------	------	--------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-001		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	(078)918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度	
	目	高等学校総務費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか			
	事業	明石商業高等学校運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="checkbox"/>	
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	明石商業高等学校の生徒 将来への夢を持って入学してきた生徒一人ひとりが社会人としての教養、知識を身につけ、それぞれが希望する進路へ進める。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
	全国商業高等学校協会主催各種検定試験3科目以上1級合格者数(3年生卒業時)	全国の商業高等学校において特に力を入れている全商簿記検定等の9科目中、3科目以上で1級に合格することは商業高校教育の目標達成の指標となる。	平成29年度	人	100	
	生徒満足度率	生徒アンケートの質問「明商に入学してよかったか。」の回答で「そう思う。」「大変そう思う。」の回答割合は生徒満足度の指標となる。	平成29年度	%	100	
事業内容	1 正規、臨時教職員を補完するために時間講師を採用する。 平成29年度 予定時間講師:11名 (参考)平成28年度 正規56人(うち3名休職) 再任用1名 臨時11名 時間講師11名 非常勤講師1名					
	2 部活動の活性化の一つとして課外活動運営事業委託を行い、同時に専門性の高い部活動には外部講師を招き、指導を依頼している。 平成29年度実施予定クラブは、野球、弓道、サッカー、卓球、ダンス、ソフトボール、吹奏楽、邦楽、書道、美術、茶華道、家庭科) (参考)平成28年度:12名					
	3 不登校等問題のある生徒への精神的ケアとして養護教諭とスクールカウンセラーによる面談を実施している。 平成29年度予定:72時間 (参考)面談時間:平成27年度27時間					
	4 英語教育を充実させるため必要とされるネイティブ英語の重要性から外国人英語講師派遣の委託を行っている。 平成29年度予定:400時間 (国際会計科1~3学年一週2時間 商業科1年生一週1時間 ESSクラブ一週2時間) (参考)年間委託時間数:平成27年度337時間					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他
27決算	31,190	497,340	528,530	33,202	0	80,281	415,047	正規	51.20	パート	0.00
28当初予算	30,215	467,820	498,035	1,311	0	110,462	386,262	再任用	1.00	その他	13.00
29当初予算	29,905	467,820	497,725	1,261	0	106,462	390,002	任期付	1.50	合計	66.70

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	時間講師報酬 (2,770*3,815h)	10,568		報酬	時間講師報酬 (2,770*3,675h)	10,180
報償費	クラブ講師、スクールカウンセラー他講師謝礼	4,485	報償費	クラブ講師、スクールカウンセラー他講師謝礼	4,458		
旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費他	5,924	旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費他	5,924		
委託料	外国人英語講師派遣委託(1名) 課外活動運営事業委託	8,780	委託料	外国人英語講師派遣委託(1名) 課外活動運営事業委託 教職員ストレスチェック業務委託	8,885		
負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・負担金、入学試験問題負担金	458	負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・負担金、入学試験問題負担金	458		
合計(A)			30,215	合計(B)			29,905

予算増減(B)-(A)	-310	主な理由	1クラス減により、時間講師の授業時間数が減少したため。
--------------------	------	-------------	-----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2010001000-002	
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局			
		連絡先	(078)918-5950			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか		
	事業	明石商業高等学校管理事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活が過ごせるようコンピューター等の教育設備や空調等の施設設備の充実など教育環境を整える。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	パソコン1台当たりの生徒数	商業科目の授業においてパソコンを利用することは必須であるため、パソコンの台数を確保することは教育環境充実の指標となる。	平成29年度	人	3.6
	コンピュータ教室の利用率	パソコンを使用した授業は、商業高校の独自性を発揮したものであるため、コンピュータ教室の利用状況は教育環境充実の指標となる。	平成29年度	%	100
事業内容	1 学習に必要な教育用コンピューターを配備する。(全345台) コンピュータ教室(5室):216台 国際コンピュータ教室:43台 LL教室:43台 タブレット:43台				
	2 教育教材の消耗品や備品の購入、校舎の維持管理、光熱水費等の施設経費の執行等を行う。 (参考)平成27年度 電気料金:10,586,763円 水道料金:4,109,766円 燃料費:1,308,097円 平成28年度 電気料金見込:9,039,529円 水道料金見込:4,402,684円 ガス料金見込:201,053円 燃料費見込:1,183,548円 平成29年度 電気料金見込:12,500,000円 水道料金見込:5,832,000円 ガス料金見込:1,500,000円 燃料費見込:1,461,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
27決算	48,765	47,660	96,425	0	0	779	95,646	正規	5.80	パート	0.00
28当初予算	57,583	54,280	111,863	0	0	600	111,263	再任用	1.00	その他	0.00
29当初予算	66,933	54,280	121,213	0	0	700	120,513	任期付	1.50	合計	8.30
28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
	需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕費	37,605		需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕費	40,523				
	役務費	電話代、郵送料等	568		役務費	電話代、郵送料等	568				
	委託料	成績管理システム保守業務、電気保安業務等施設保守業務等	2,498		委託料	成績管理システム保守業務、電気保安業務等施設保守業務等	2,467				
	使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	13,112		使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	20,175				
	備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品等	3,800		備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品、食堂設備備品等	3,200				
	合計(A)				57,583	合計(B)			66,933		
予算増減 (B)-(A)	9,350		主な理由	食堂設備の修繕および年度当初からの第1・3・5コンピュータ室パソコン等リース料によるもの。							

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2010001000-003		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	078-918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度	
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、高等学校施設整備方針、地震特措法、建築基準法			
	事業	明石商業高等学校施設整備事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石商業高等学校の施設を生徒が充実した学校生活が過ごせるよう充実させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	普通教室空調機整備率	普通教室の空調機の設置割合	平成29年度	%	100
第2屋内運動場設置	雨天時の体育の事業、部活の安全対策	平成29年度	%	100	
事業内容	普通教室空調設備整備事業概要				
	工事期間：平成28年5月～平成28年12月 設置教室：24教室（A棟 2階、3階、4階）事務室に集中コントローラを設置 方式：ガス式空調機として都市ガスの引込みを行う。 予算：債務負担行為によるリース 13年間（156箇月） 平成28年度 1,340千円 平成29年度 4,018千円 平成30年度～平成41年度 46,872千円				
	第2屋内運動場設置事業概要				
	工事期間：平成28年9月～平成29年1月 設置場所：第1屋内運動場北側 方式：鉄骨造平屋建屋内運動場 延べ床面積：739.50㎡ 予算：長期継続契約によるリース 5年間（60箇月） 平成28年度 3,333千円 平成29年度 19,998千円 平成30年度～平成33年度 76,657千円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
27決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
28当初予算	2,800	0	2,800	0	0	0	2,800	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	24,015	0	24,015	0	0	0	24,015	任期付	0.00	合計	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	使用料及び賃借料	普通教室空調機リース 400,000*7ヶ月(9月～3月)	2,800		使用料及び賃借料	普通教室空調機リース334,800*12ヶ月 第2屋内運動場リース1,666,440*12ヶ月	24,015
	合計(A)				2,800	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	21,215	主な理由	第2屋内運動場設置の追加および年度当初からのリース料支出のため。
--------------------	--------	-------------	----------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	幼稚園管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0137100000-017		
		予算所管課	こども未来部こども育成室				
		連絡先	(078)918-5149/5247				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	幼稚園費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	幼稚園費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、明石市立幼稚園園則等			
	事業	幼稚園管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立幼稚園の園児および教職員 市立幼稚園における教育課程を実施するために必要な経費を負担し、園児らに対する幼児教育を円滑に実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 各幼稚園に園の規模に応じて予算を配当し、園で必要な物品の購入等を行う。 2 各幼稚園で共通して購入する物品を取りまとめ、一括して購入する。 3 各幼稚園の故障、または老朽化した空調機、非常放送設備等の更新を行う。 4 各幼稚園の光熱水費、電話料金、NHK受信料、事務機器リース料の支払いを行う。 5 各幼稚園の備品の廃棄、寄附の受納の事務を行う。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/1/1 外	再任用	その他
27決算	49,887	16,150	66,037	0	0	190,029	-123,992	正規	2.00	7/1/1 外	0.00
28当初予算	52,880	18,020	70,900	0	0	139,560	-68,660	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	52,730	18,020	70,750	0	0	113,966	-43,216	任期付	0.70	合計	2.70

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材等の消耗品費、印刷製本費、修繕料等	12,000		需用費	教材等の消耗品費、印刷製本費、修繕料等	12,000
需用費	LPG・灯油等の燃料費、光熱水費	23,250	需用費	LPG・灯油等の燃料費、光熱水費	23,250		
需用費	園児用・来客用湯茶等	280	需用費	園児用・来客用湯茶等	280		
役務費	電話料金、クリーニング代、郵便料金、その他手数料等	3,710	役務費	電話料金、クリーニング代、郵便料金、その他手数料等	3,710		
使用料及び賃借料	コピー・ダスキン等使用料、パソコンリース料	2,600	使用料及び賃借料	コピー・ダスキン等使用料、パソコンリース料	2,450		
備品購入費	教材備品、園児椅子、空調設備、非常放送設備等	11,040	備品購入費	教材備品、園児椅子、空調設備、非常放送設備等	11,040		
合計 (A)			52,880	合計 (B)			52,730

予算増減 (B)-(A)	-150	主な理由	コンピューター賃借が平成29年8月で長期契約満了に伴い、継続更新等のリース料が変更になったため
---------------------	------	-------------	---

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	幼稚園預かり保育事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0137100000-018				
		予算所管課	こども未来部こども育成室						
		連絡先	(078)918-5149						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	幼稚園費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度			
	目	幼稚園費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、明石市立幼稚園園則等					
	事業	幼稚園管理運営事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立幼稚園の園児、保護者および教職員 幼児の心身の健全な発達を図るとともに、保護者の子育て支援に加えて、就労支援（保育所入所待機児童対策）を充実させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	年間利用者数	預かり保育実施園における年間利用者数	29	人	28000
事業内容	1 市立幼稚園12園において預かり保育を実施し、必要な物品購入等を行う。				
	2 市立幼稚園2園において、NPOによる預かり保育を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	7,891	35,950	43,841	9,958	0	12,013	21,870	正規	0.40	7/11/1	0.00
28当初予算	8,154	31,700	39,854	10,586	0	20,000	9,268	再任用	0.00	その他	14.00
29当初予算	8,154	31,700	39,854	10,586	0	20,000	9,268	任期付	0.10	合計	14.50

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品費、利用券等の印刷製本費	427		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品費、利用券等の印刷製本費	427
需用費	園児用湯茶等	24	需用費	園児用湯茶等	24		
委託料	預かり保育委託料(大久保南・錦浦)	7,679	委託料	預かり保育委託料(大久保南・錦浦)	7,679		
報償費	委託実施団体選定委員謝礼	24	報償費	委託実施団体選定委員謝礼	24		
合計(A)			8,154	合計(B)			8,154

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	幼稚園保健・体育事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0137100000-019		
		予算所管課	こども未来部こども育成室				
		連絡先	(078)918-5149/5247				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	幼稚園費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	幼稚園費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法、幼稚園教育要領			
	事業	幼稚園保健・体育事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立幼稚園の園児、および遊具等の体育用設備、並びに保健室用備品 遊具等の体育用設備や保健室用備品を整備することで、幼児期における心身の発達、および健康の保持増長を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

- 1 各幼稚園の保健室用備品、消耗品の購入を行う。
- 2 各幼稚園の保健室用備品(身長計・体重計・オージオメーター等)の維持管理を行う。
- 3 各幼稚園の体育用備品、消耗品の購入を行う。
- 4 各幼稚園の体育用設備(遊具等)の維持管理を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
27決算	8,840	5,570	14,410	0	0	0	14,410	0.85	0.00	0.00	0.00
28当初予算	11,850	7,405	19,255	0	0	0	19,255	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	11,850	7,405	19,255	0	0	0	19,255	0.20	0.00	0.00	1.05

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	体育用・保健室用消耗品費、体育用設備・保健室用備品の修繕料	9,960			需用費	体育用・保健室用消耗品費、体育用設備・保健室用備品の修繕料	9,960
役務費	保健室用備品の校正手数料、保健室用クリーニング代等	550			役務費	保健室用備品の校正手数料、保健室用クリーニング代等	500
備品購入費	体育用・保健室用備品、遊具更新等	1,340			備品購入費	体育用・保健室用備品、遊具更新等	1,390
合計(A)		11,850			合計(B)		11,850

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	幼稚園施設維持補修事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0137100000-020				
		予算所管課	こども未来部こども育成室						
		連絡先	(078)918-5247						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	幼稚園費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	幼稚園費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、学習指導要領					
	事業	幼稚園施設維持補修事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立幼稚園の園児、教職員、保護者、地域住民、および施設、設備 市立幼稚園の施設や設備の補修、維持管理を適切に行うことで、施設の延命化を図るとともに、安全で良好な教育環境を維持する。また、園児、教職員、保護者、地域住民らが協力して幼稚園施設の改善を行うことで、幼稚園・家庭・地域社会の連携を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 施設、設備の補修、または改修を行う。 2 専門業者による施設、設備の保守点検(消防設備点検、機械警備等)を行う。 3 樹木剪定、および市民との協働による園庭芝生の維持管理や花壇の整備等の環境整備を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
27決算	30,698	8,980	39,678	0	0	0	39,678	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	32,175	12,930	45,105	0	0	0	45,105	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	32,167	12,930	45,097	0	0	0	45,097	任期付	0.30	合計	1.80

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	施設・設備の修繕料、床面補修、美化・緑化活動用消耗品等	22,508		需用費	施設・設備の修繕料、床面補修、美化・緑化活動用消耗品等	22,500
委託料	消防設備点検、機械警備、樹木剪定委託等	9,667	委託料	消防設備点検、機械警備、樹木剪定委託等	9,667		
	合計(A)		32,175		合計(B)		32,167

予算増減(B)-(A)	-8	主な理由	需用費の減
--------------------	----	-------------	-------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	幼児教育振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0137100000-021				
		予算所管課	こども未来部こども育成室						
		連絡先	(078)918-5149/5093						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	幼稚園費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	幼稚園費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市市学校法人助成条例、明石市教育委員会事務局事務分掌規則、幼稚園教育要領等					
	事業	幼児教育振興事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	幼稚園の園児、保護者、および市立幼稚園の教職員、並びにこども育成室職員 幼児教育の充実、保育内容の深化、教職員の専門性向上を図るとともに、市立幼稚園の安定的な運営、および私立幼稚園や多子世帯の保護者の経済的負担軽減により、幼児教育の推進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 市立幼稚園の指定園において幼児教育研究を行う。 2 市立幼稚園で地区毎にグループ研究を行う。 3 市立幼稚園の教職員の資質向上、指導力向上のため、各種研修へ参加する。 4 市立幼稚園の教職員等の採用試験を行う。 5 市立幼稚園の入退園に関する事務等の支援を行う。 6 幼稚園等に在籍する第二子以降の児童の保育料の一部に対する補助を行う。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 幼稚園等に在籍する児童の保護者 平成27年度 29名、平成28年度 122名(見込)、平成29年度 保育料無料化のため対象者なし (2) 旧制度の私立幼稚園に在籍する児童の保護者 ※平成28年度からの新規事業 平成28年度 110名(見込)、平成29年度 110名(見込) 7 旧制度の私立幼稚園等に在籍する児童の保育料の一部に対する補助を行う。 児童一人当たり、1,800円/月を補助 平成27年度 229名、平成28年度 121名(見込)、平成29年度 145名(見込) 				
	<参考> 平成28年5月1日現在の公立幼稚園(27園)の就園児童数 2,524人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他
27決算	17,308	1,164,290	1,181,598	869	0	0	1,180,729	正規	108.70	7/11/1	0.00
28当初予算	15,427	1,211,790	1,227,217	620	0	0	1,226,597	再任用	11.00	その他	149.00
29当初予算	18,005	1,211,790	1,229,795	2,640	0	0	1,227,155	任期付	0.70	合計	269.40

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修参加旅費、本庁連絡用旅費等	6,000		旅費	研修参加旅費、本庁連絡用旅費等	6,000
委託料	幼児教育研究委託料、採用試験問題作成委託料等	1,110	委託料	幼児教育研究委託料、採用試験問題作成委託料等	1,110		
負担金補助及び交付金	研修参加負担金等	1,250	負担金補助及び交付金	研修参加負担金等	1,250		
負担金補助及び交付金	私立保護者、多子世帯保育料軽減	2,948	負担金補助及び交付金	私立保護者、多子世帯保育料軽減	5,982		
扶助費	私立就園・就学援助扶助費	1,863	扶助費	私立就園・就学援助扶助費	1,407		
その他	研究会用講師謝礼、就園事務用・事務局用消耗品等	2,256	その他	研究会用講師謝礼、就園事務用・事務局用消耗品等	2,256		
合計(A)			15,427	合計(B)			18,005

予算増減(B)-(A)	2,578	主な理由	多子世帯保育料軽減事業が県から事務移譲されたため
-------------	-------	------	--------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-011	
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課			
		連絡先	(078)918-5197			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、明石市立養護学校学則		
	事業	特別支援学校管理運営事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立明石養護学校において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	平成33年度	Kwh	141,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	平成33年度	m ³	4,200

事業内容

- 1 学校に予算を配当し、学校で必要な物品を購入
- 2 小・中学校と共通して購入する備品の一括購入
- 3 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
- 4 寄附物品等の受納
- 5 教育用コンピュータ(学習室等)・校務用コンピュータ(職員室・保健室・事務室等)の賃借・保守

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	12,802	11,932	24,734	0	0	0	24,734	0.09	0.00	0.00	0.00
28当初予算	16,626	1,091	17,717	0	0	0	17,717	0.03	0.00	0.00	0.00
29当初予算	16,511	1,091	17,602	0	0	0	17,602	0.10	0.22	0.00	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,560		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,560
需用費	電気料金	5,000	需用費	電気料金	5,000		
需用費	都市ガス料金	2,360	需用費	都市ガス料金	2,360		
需用費	水道料金	3,500	需用費	水道料金	3,500		
備品購入費	教材備品、事務備品	1,947	備品購入費	教材備品、事務備品	1,947		
その他	LPG等燃料費、電話料金、コピー使用料等	2,259	その他	LPG等燃料費、電話料金、コピー使用料等	2,144		
合計(A)			16,626	合計(B)			16,511

予算増減(B)-(A)	-115	主な理由	教育用コンピュータ再リースに係る使用料及び賃借料の減のため。
-------------	------	------	--------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-016		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校教育法 障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知) 障害者差別解消法			
	事業	特別支援学校教育振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 1 明石養護学校在籍児童・生徒並びに教職員 1 明石養護学校において、肢体不自由の児童生徒がその特性及び個別のニーズに対する適切な支援や医療的ケアを受け、共に学ぶことにより、一人一人にたくましく生きる力を育成する。
 2 教職員が機能回復訓練等について研修を行い、専門性の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石養護学校在籍者数	明石養護学校は本市における唯一の市立特別支援学校である。医療的ケアが必要な児童・生徒が70%在籍している。	平成29年度	人	21
明石養護学校で通学補助が必要な児童生徒数	明石養護学校に在籍する児童生徒で、自家用車がない等、保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う。	平成29年度	人	5

事業内容

- 明石養護学校における研修会等や肢体不自由療育キャンプを実施する。
 肢体不自由療育キャンプ 場所 明石養護学校
 H27 平成27年7月23日～25日実施 参加児童生徒数 25名 スーパーバイザー 9名配置
 H28 平成28年7月25日～27日実施 参加児童生徒数 20名 スーパーバイザー 8名配置
 H29 平成29年7月実施予定
- タクシー等借り上げにより、児童生徒の校外学習時の移動手段を確保する。
- 保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う
 H27 4名 H28 5名 H29 5名予定
- 医療的ケアの登録研修機関として、3号研修会等の企画・運営、県の障害福祉課との連絡調整を行う。
 (基本研修) H27 5月9日 10日実施 場所 兵庫県立大学看護学部
 H28 5月7日、8日実施 場所 明石養護学校、兵庫県立大学看護学部
 H29 4月29日、30日実施予定 場所 明石養護学校、兵庫県立大学看護学部
- 医療的ケア運営協議会において、対象の児童生徒及び教職員の現状を把握し、より適切な医療的ケアを実施し、指導医研修とともに充実させた内容にすることで、児童生徒の安全性を確保し、保護者のニーズに応える。
 H27 5月29日 第1回 明石養護学校医療的ケア連絡協議会
 6月30日 第1回 指導医訪問研修
 11月5日 第2回 指導医訪問研修
 2月22日 第2回 明石養護学校医療的ケア連絡協議会
 H28 5月23日 第1回 明石養護学校医療的ケア連絡協議会
 7月4日 第1回 指導医訪問研修
 11月7日 第2回 指導医訪問研修
 2月20日 第2回 明石養護学校医療的ケア連絡協議会
 H29 明石養護学校医療的ケア連絡協議会 2回実施予定 指導医訪問研修 2回実施予定

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.86	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	5,727	16,338	22,065	700	0	0	21,365	正規	0.86	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	7,960	7,310	15,270	0	0	0	15,270	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	7,887	7,310	15,197	1,360	0	0	13,837	任期付	0.00	合計	0.86

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							28年度当初予算事業費明細
報償費	研修会講師謝金	227		報償費	研修会講師謝金	254	
旅費	看護介助員旅費 修学旅行等引率旅費 講師旅費	286		旅費	看護介助員旅費 修学旅行等引率旅費 講師旅費	189	
委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	507		委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	507	
使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	794		使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	734	
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	6,146		負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	6,133	
				役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料	70	
合計(A)			7,960	合計(B)			7,887

予算増減(B)-(A)	-73	主な理由	明石養護学校高等部の修学旅行が隔年実施のため
--------------------	-----	-------------	------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-017		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会補助金要綱「障害児の自然体験活動推進事業費補助」			
	事業	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立明石養護学校の小学部高学年・中学部の児童生徒 自然とのふれあいや集団生活等の経験を通して、豊かな心構えや社会性を養うとともに、障害の状況を改善または克服しようとする知識、技能や習慣の一層の育成、自立の促進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	自然体験活動への参加者数	明石養護学校に在籍する児童生徒の中で、自然体験活動に参加した人数	平成29年度	人	12
事業内容	対象児童・生徒（明石養護学校小学部高学年、中学部）が県内施設において、1泊2日で自然体験等の活動を実施する。				
	H27 活動期間	平成27年6月 8日、9日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数 12名
	H28 活動期間	平成28年6月13日、14日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数 12名
	H29 活動期間	平成29年6月予定	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数 8名(予定)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
27決算	235	4,018	4,253	100	0	0	4,153	0.57	0.00	0.00
28当初予算	235	4,845	5,080	100	0	0	4,980	0.00	0.00	0.00
29当初予算	235	4,845	5,080	100	0	0	4,980	0.00	0.57	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託	235		委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託	235
合計(A)			235	合計(B)			235

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-013				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度			
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則					
	事業	特別支援学校施設整備事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	養護学校の施設・設備 計画的に更新・整備を行い、施設や設備の機能維持・改善を図り、安全性を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1 改修・整備に係る調査の実施 特殊建築物調査(設備)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ ^ハ ハ	再任用	その他
27決算	425	944	1,369	0	0	0	1,369	正規	0.20	アハ ^ハ ハ	0.00
28当初予算	12,050	1,688	13,738	0	11,200	0	2,538	再任用	0.02	その他	0.00
29当初予算	476	1,688	2,164	0	0	0	2,164	任期付	0.00	合計	0.22

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	特殊建築物調査(建築・設備)の委託	850		委託料	特殊建築物調査(設備)の委託	476
工事請負費	高架水槽更新ほか工事	11,200					
	合計(A)		12,050		合計(B)	476	

予算増減 (B)-(A)	-11,574	主な理由	工事計画がないため。
-----------------	---------	------	------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	社会教育一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-003		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	教育基本法、社会教育法、明石市社会教育委員の定数及び任期等に関する条例、明石市社会教育委員会議規則			
	事業	社会教育一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の要望や社会の要請に応えられるよう、社会教育を振興するため、社会教育に関する施策や事業の推進を図る。社会教育を振興するため、教育委員会の諮問機関である社会教育委員からの意見等を参考としながら、調査研究に取り組む。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 社会教育委員会議の運営				
	平成26年度 3回開催 第1回 8月19日 社会教育委員の委嘱、社会教育関係事業について、青少年を取り巻く社会環境の動向について 第2回 11月28日 過去の提言内容の検証について、「(仮)家庭教育の向上」について 第3回 2月20日 テーマ設定について				
	平成27年度 3回開催 第1回 6月1日 「家庭教育の向上について」 第2回 9月14日 家庭教育の向上にむけた方策について 第3回 2月8日 家庭教育の向上にむけた今後の取り組みの方向性について				
	平成28年度 2回開催 第1回 5月26日 「家庭教育の向上について」 第2回 7月26日 「教育委員会への提言に向けて」				
	平成29年度 4回開催(予定) 社会教育委員による協議会・研修会への参加回数 平成26年度 4回 平成27年度 3回 平成28年度 5回(予定)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
27決算	1,126	15,000	16,126	0	0	0	16,126	正規	1.68	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	1,458	17,603	19,061	0	0	0	19,061	再任用	0.60	その他	0.05
29当初予算	1,458	17,603	19,061	0	0	0	19,061	任期付	0.70	合計	3.03

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	社会教育委員報酬	494	報酬	社会教育委員報酬	494
旅費	社会教育関係会議等旅費	130	旅費	社会教育関係会議等旅費	115
需用費	コピー用紙ほか事務用品等	247	需用費	コピー用紙ほか事務用品等	239
委託料	リソグラフ機器年間保守料	65	委託料	リソグラフ機器年間保守料	65
使用料及び賃借料	コピー使用料	180	使用料及び賃借料	コピー使用料	203
負担金補助及び交付金	東播磨・北播磨地区社会教育振興会等負担金	342	負担金補助及び交付金	東播磨・北播磨地区社会教育振興会等負担金	342
合計(A)		1,458	合計(B)		1,458

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	成人の日記念行事事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-005	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	「成人の日」の行事について(S31.12.10文部省文部事務次官通達)		
	事業	成人の日記念行事事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	成人となった市民を祝い励ますとともに、成人としての義務と責任の自覚を促す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	式典参加率	成人式式典に対象者の多くが参加者することを事業成果の指標とする。	平成29年度	%	70
事業内容	<p>1 式典内容 新成人等で構成する成人式実行委員会への委託により企画・運営する。6月に新成人等で構成される成人式実行委員会を設置し、年間20回程度の実行委員会開催を予定している。実行委員会では、テーマ設定をはじめ、式典の内容等について検討や準備を重ね、成人式当日は、実行委員会が司会進行を含め、式典全般の運営を行なう。</p> <p>平成27年度(平成28年1月11日開催) 対象者 2,949人 参加者 約1,600人(約54%) テーマ 「宝～わたしを創るモノ～」 内容 新成人による舞台発表(新成人の意見発表ほか)、恩師からのお祝いメッセージビデオの上映など</p> <p>平成28年度(平成29年1月9日開催) 対象者 2,930人 参加者 約1,800人(約61%) テーマ 「叫べ～旅路の中で今思うことは～」 内容 新成人による舞台発表(新成人の意見発表ほか)、恩師からのお祝いメッセージビデオの上映など</p> <p>平成29年度(平成30年1月8日開催予定) 対象者 約3,000人(予定) 参加者 約2,100人(約70%)</p> <p>2 実施体制 市職員が従事するほか、警備会社へ警備業務の一部を委託するとともに、補導委員会等の協力団体や警察等の関係機関からの協力を得ている。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	7/11/14 その他
27決算	3,965	4,998	8,963	0	0	0	8,963	0.31	0.50	0.00
28当初予算	3,959	4,211	8,170	0	0	0	8,170	0.50	0.00	0.00
29当初予算	3,959	4,211	8,170	0	0	0	8,170	0.00	0.81	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	手話通訳者謝礼・要約筆記謝礼	53		報償費	手話通訳者謝礼・要約筆記謝礼	77
需用費	事務用品・開催案内	338	需用費	事務用品・開催案内	332		
役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	376	役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	358		
委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,881	委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,881		
使用料及び賃借料	市民会館使用料	311	使用料及び賃借料	市民会館使用料	311		
合計(A)			3,959	合計(B)			3,959

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	社会教育団体振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-006	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	社会教育法		
	事業	社会教育団体振興事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	社会教育団体である各PTAにおいて、子どもたちの健全な育成を目的とした社会教育活動を推進するため、リーダーの資質向上とともに、地域での取り組みの活性化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
連合PTA主催研修参加率	連合PTA主催研修会により多くの会員等が参加することを事業成果の指標とする。	平成29年度	%	90	
事業内容	1 人権教育やPTA活動に対する研修等を明石市連合PTAに委託して実施している。				
	2 実施内容				
	(1) 人権教育リーダー研修会(年2回実施)				
	(2) 実践発表会(毎年2月頃に実施)				
	平成26年度発表校園 人権教育の部(人丸幼、中崎小)、PTA活動の部(谷八木幼、高丘東小、魚住中)				
	平成27年度発表校園 人権教育の部(大観幼、大観小)、PTA活動の部(江井島幼、大久保南小、大久保北中)				
	平成28年度発表校園 人権教育の部(王子幼、王子小)、PTA活動の部(魚住幼、藤江小、望海中)				
平成29年度発表校園(予定) 人権教育の部(林幼、沢池小)、PTA活動の部(清水幼、和坂小、二見中)					
(3) 幼稚園・小学校・中学校部会(各部年2回程度)					
各単位PTAの活動について情報交換し、担当校園長から助言・指導					
(4) 単位PTA人権教育等研修会(幼稚園・こども園29、小学校31、中学校13、計73団体)					
研修会、講演会、ビデオ学習会、福祉体験学習会等					
(5) 参加者数					
平成26年度 836人 平成27年度 826人 平成28年度 850人(見込)					
(6) 参加率					
平成26年度 89% 平成27年度 87% 平成28年度 90%(見込)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他
27決算	1,470	4,278	5,748	0	0	0	5,748	0.16	0.00	0.00
28当初予算	1,470	3,846	5,316	0	0	0	5,316	0.75	0.00	0.00
29当初予算	1,470	3,846	5,316	0	0	0	5,316	0.00	0.91	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	PTA研修事業委託料	1,470		委託料	PTA研修事業委託料	1,470
合計(A)			1,470	合計(B)			1,470

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	文化財保護調査・啓発事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0130001000-020			
		予算所管課	文化・スポーツ部文化振興課					
		連絡先	(078)918-5629					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	社会教育費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例・明石市文化財保護条例施行規則・明石市文化財審議会規則				
	事業	文化財保護調査・啓発事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の文化財を保護するとともに、文化財啓発事業を推進することにより、市民の文化財に対する理解を深める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	企画展「発掘された明石の歴史展」の入館者数	市内で出土した埋蔵文化財の公開に訪れた来館者の数により市民の文化財に対する関心度を図る指標とする。	平成29年度	人	2000
出前講座「市内の文化財について」の実施回数	市内団体等の要請により行った出前講座の件数により文化財啓発活動の量を示す指標とする。	平成29年度	回	10	
事業内容	<平成27年度>				
	1 文化財審議会の開催(年1回)				
	2 埋蔵文化財包蔵地除草の実施(4ヶ所各3回)				
	3 県・市指定文化財保護に対する補助(茨木酒造主屋修繕事業ほか)				
	4 「発掘された明石の歴史展」の開催				
5 出前講座の実施					
<平成28年度>					
1 文化財審議会の開催(年2回)					
2 埋蔵文化財包蔵地除草の実施(4ヶ所各3回)					
3 県・市指定文化財保護に対する補助					
4 「発掘された明石の歴史展」の開催					
5 出前講座の実施					
<平成29年度>					
1 文化財審議会の開催(年3回)					
2 埋蔵文化財包蔵地除草の実施(5ヶ所各3回)					
3 県・市指定文化財保護に対する補助					
4 「発掘された明石の歴史展」の開催、明石藩関連資料の調査、横河家資料の調査					
5 出前講座の実施					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	6,884	7,680	14,564	0	0	600	13,964	正規	0.60	非常勤	0.00
28当初予算	5,961	7,510	13,471	0	0	550	12,921	再任用	0.00	その他	0.50
29当初予算	7,593	7,510	15,103	0	0	810	14,293	任期付	0.50	合計	1.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	文化財審議会委員報酬	150	報酬	文化財審議会委員報酬	150
旅費	地域文化財普及活用事業に伴う講師招聘旅費	66	旅費	市内文化財調査に伴う学識経験者招聘旅費	60
需用費	文化財保護調査用フィルム現像、市内文化財標柱修繕等	555	需用費	文化財保護調査用フィルム現像、市内文化財標柱修繕等	735
役務費	文化博物館内執務室及び作業室等電話回線使用料	324	役務費	文化博物館内執務室及び作業室等電話回線使用料	260
委託料	「発掘された明石の歴史展」「明石藩関連資料調査公開」事業等	4,405	委託料	「発掘された明石の歴史展」「明石藩関連資料調査公開」事業等	5,400
その他	市指定文化財補助金等	461	その他	市指定文化財補助金等	988
合計(A)		5,961	合計(B)		7,593

予算増減(B)-(A)	1,632	主な理由	横河家資料調査業務委託等の増加のため
--------------------	-------	-------------	--------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0130001000-021		
		予算所管課	文化・スポーツ部文化振興課				
		連絡先	(078)918-5629				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例			
	事業	埋蔵文化財発掘調査事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	周知の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅等を建築する際に発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存化を図る。開発事業に先立ち、遺跡の存否あるいは範囲の確認のための試掘・確認調査を行うことにより、適切な埋蔵文化財の保護措置をとり、円滑な開発事業の推進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<p><平成27年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等市内一円の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅建設に伴う発掘調査及び市内における遺跡の範囲確認調査を実施する。7件の発掘調査を行った。</p> <p><平成28年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等市内一円の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅建設に伴う発掘調査及び市内における遺跡の範囲確認調査を実施する。6件の発掘調査を行った。</p> <p><平成29年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等市内一円の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅建設に伴う発掘調査及び市内における遺跡の範囲確認調査を実施する。6件の発掘調査が行われる予定である。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	4,841	6,480	11,321	3,750	0	0	7,571	正規	0.60	7/11/1	0.00
28当初予算	5,725	6,450	12,175	4,350	0	0	7,825	再任用	0.00	その他	0.30
29当初予算	6,719	6,450	13,169	5,100	0	0	8,069	任期付	0.30	合計	1.20

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	出土資料鑑定謝礼	40		報償費	出土資料鑑定謝礼	40
旅費	出土資料鑑定に伴う旅費	5	旅費	出土資料鑑定に伴う旅費	5		
需用費	発掘調査に伴う消耗品費	330	需用費	発掘調査に伴う消耗品費	374		
委託料	発掘作業委託	5,350	委託料	発掘作業委託	6,300		
合計(A)			5,725	合計(B)			6,719

予算増減(B)-(A)	994	主な理由	市内遺跡発掘調査に要する事業量が増加するため
--------------------	-----	-------------	------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	埋蔵文化財発掘調査事業(受託分)	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0130001000-022	
		予算所管課	文化・スポーツ部文化振興課			
		連絡先	(078)918-5629			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例		
	事業	埋蔵文化財発掘調査事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	周知の埋蔵文化財包蔵地内の開発に先立ち、事前に発掘調査を行うことにより、資料の適切な保存を図り、地域の歴史・文化の向上に役立てる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<平成27年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等埋蔵文化財包蔵地内における民間の宅地開発事業等に伴う記録保存のための発掘調査について、事前に開発事業者と調査費用・調査期間を定めた協定を締結し、発掘調査業務を開発事業者より受託し、調査作業を民間の発掘調査専門業者に委託し、6件の発掘調査を実施した。				
	<平成28年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等埋蔵文化財包蔵地内における民間の宅地開発事業等に伴う記録保存のための発掘調査について、事前に開発事業者と調査費用・調査期間を定めた協定を締結し、発掘調査業務を開発事業者より受託し、調査作業を民間の発掘調査専門業者に委託し、7件の発掘調査を実施した。				
	<平成29年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等埋蔵文化財包蔵地内における民間の宅地開発事業等に伴う記録保存のための発掘調査について、事前に開発事業者と調査費用・調査期間を定めた協定を締結し、発掘調査業務を開発事業者より受託し、調査作業を民間の発掘調査専門業者に委託し、7件の発掘調査を実施する予定である。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	5,996	11,680	17,676	0	0	9,292	8,384	正規	0.60	7/11/1	0.00
28当初予算	60,300	11,640	71,940	0	0	63,225	8,715	再任用	0.00	その他	0.20
29当初予算	60,200	11,640	71,840	0	0	63,225	8,615	任期付	2.40	合計	3.20

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	発掘調査に伴う消耗品費及び記録写真現像料等	300		需用費	発掘調査に伴う消耗品費及び記録写真現像料等	200
委託料	埋蔵文化財発掘業務委託	60,000	委託料	埋蔵文化財発掘業務委託	60,000		
合計(A)			60,300	合計(B)			60,200

予算増減(B)-(A)	-100	主な理由	発掘調査に伴う需用費の見込みが減少したため
-------------	------	------	-----------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	埋蔵文化財出土資料整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0130001000-023			
		予算所管課	文化・スポーツ部文化振興課					
		連絡先	(078)918-5629					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例				
	事業	埋蔵文化財出土資料整理事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の埋蔵文化財発掘調査によって出土した資料の整理を行い、資料の長期保存と、調査結果を公開することにより、市民に成果を還元し、郷土の歴史・文化財への理解を深め、次世代へ継承していくよう保護意識の啓発を目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<平成27年度> 1 整理作業及び年報の発行等 市内の埋蔵文化財発掘調査によって出土した土器、陶磁器、木器、漆器などの資料の中から重要な資料の実測、トレース、写真撮影を行い、発掘調査の成果を報告書・展示等で公開した。 2 保存処理業務 寺山古墳等金属器等劣化しやすい資料の保存処理業務を専門事業者に委託し、資料の適切な保存に努めた。				
	<平成28年度> 1 整理作業及び年報の発行等 市内の埋蔵文化財発掘調査によって出土した土器、陶磁器、木器、漆器などの資料の中から重要な資料の実測、トレース、写真撮影を行い、発掘調査の成果を報告書・展示等で公開した。 2 保存処理業務 出土資料のうち、木器、金属器等劣化しやすい資料の保存処理業務を専門事業者に委託し、資料の適切な保存に努める。				
	<平成29年度> 1 整理作業及び年報の発行等 市内で行われた埋蔵文化財発掘調査現場から出土した遺物を整理し、年報を発行する。 2 保存処理業務 出土資料のうち、木器、金属器等劣化しやすい資料の保存処理業務を専門事業者に委託し、資料の適切な保存に努める。 3 埋蔵文化財資料の運搬 旧あかねが丘学園に収蔵している埋蔵文化財資料を運搬する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	1,649	17,920	19,569	0	0	0	19,569	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	1,678	17,860	19,538	0	0	0	19,538	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	4,730	17,860	22,590	0	0	0	22,590	任期付	5.00	合計	5.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額			
						28年度当初予算事業費明細	報償費	出土資料鑑定謝礼
	需用費	出土資料整理用消耗品及び調査報告書作成費	500		需用費	出土資料整理用消耗品及び調査年報作成費	600	
	委託料	埋蔵文化財出土資料保存処理委託	1,000		委託料	埋蔵文化財出土資料保存処理委託	1,000	
					旅費	資料調査旅費	85	
					役務費	出土物運搬	3,000	
合計(A)						合計(B)		4,730

予算増減(B)-(A)	3,052	主な理由	旧あかねが丘学園埋蔵文化財資料の運搬に伴う役務費の増
--------------------	-------	-------------	----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	市史編さん事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0130001000-024	
		予算所管課	文化・スポーツ部文化振興課			
		連絡先	(078)918-5629			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法		
	事業	市史編さん事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	既刊『明石市史』は昭和35年（1960年）に刊行されたものであり、相当の年月が経過している。その間、総合的な歴史研究の進展に加え、明石の歴史を塗り替える新たな貴重な資料も多く発見されており、既存の市史では不十分な内容となっている。そこで、新たな『明石市史』を編さん・刊行する事業を実施し、市史がさまざまな場で活用されることで歴史息づく明石のまち				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<p><平成27年度> 地域に残る歴史資料をボランティアとともに掘り起こし、調査・研究を行った。既存歴史資料の洗い出しを行い、調査の過程で明らかになった事業成果について、適宜広報活動・啓発活動に努め、市民に還元した。</p> <p><平成28年度> 専門委員会に委託し、各部門における資料の収集、調査、研究を行う。また、地域に残る歴史資料をボランティアとともに掘り起こしを行う。既存歴史資料の洗い出しを行い、調査の過程で明らかになった事業成果について、適宜広報活動・啓発活動に努め、市民に還元する。</p> <p><平成29年度> 専門委員会に委託し、各部門における資料の収集、調査、研究を行う。また、地域に残る歴史資料をボランティアとともに掘り起こしを行う。既存歴史資料の洗い出しを行い、調査の過程で明らかになった事業成果について、適宜広報活動・啓発活動に努め、市民に還元する。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	1.00
27決算	4,011	12,180	16,191	0	0	0	16,191	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	4,100	13,940	18,040	0	0	0	18,040	任期付	2.80	合計	4.40
29当初予算	4,100	13,940	18,040	0	0	0	18,040				

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	市史編さん実行委員会委員に対する謝礼	200		報償費	市史編さん実行委員会委員に対する謝礼	200
旅費	専門委員会議出席旅費	150	旅費	専門委員会議出席旅費	150		
需用費	コピー用紙代等	50	需用費	コピー用紙代等	50		
役務費	電話回線等使用料	150	役務費	電話回線等使用料	150		
委託料	調査研究委託料	3,500	委託料	調査研究委託料	3,500		
使用料及び賃借料	コピー機使用料	50	使用料及び賃借料	コピー機使用料	50		
合計（A）			4,100	合計（B）			4,100

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	子どもの読書活動推進事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-007		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	子どもの読書活動の推進に関する法律 文字・活字文化振興法			
	事業	子どもの読書活動推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市子どもの読書活動推進計画			委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に在住・在学のおおむね18歳までの子どもと子どもの読書活動を推進・支援する者を対象として、子どもが自ら読書に親しみ、読書習慣を身につけることを目指し、ことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、感性や創造力など内面の世界を豊かにする子どもの読書活動を一層推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校図書館図書標準達成 学校数	公立の義務教育諸学校の学校図書館の図書を整備を図る際の目標として文部科学省が設定した基準 指標値=達成校数/小・中・養護学校数(42)	平成29年度	%	100
学校の授業時間以外で、普段(月～金)全く読書をしないと答えた中学3年生の割合	年齢が高くなるに比べて増加する不読率について明石市の状況を見る指標として設定 (出典:全国学力・学習状況調査)	平成32年度	%	28

事業内容

1 「第2期明石市教育振興基本計画」に基づく子どもの読書活動の推進

(1) 学校等における読書活動の充実
 ・小・中・養護学校の蔵書については、文部科学省の学校図書館図書標準冊数100%の維持、並びに内容の充実に努めるとともに、明石商業高等学校の蔵書の充実を図り、子どもの読書環境の向上を図る。
 小学校: 7,187冊(257冊/校)、中学校: 3,618冊(278冊/校)、養護学校: 23冊、明石商業高校: 335冊(平成27年度購入冊数)
 小学校: 7,800冊(279冊/校)、中学校: 4,200冊(323冊/校)、養護学校: 47冊、明石商業高校: 400冊(平成28年度購入予定冊数)
 小学校: 7,800冊(279冊/校)、中学校: 4,200冊(323冊/校)、養護学校: 47冊、明石商業高校: 400冊(平成29年度購入予定冊数)
 小・中・養護学校及び明商図書館への新聞配備(平成26年度～)
 ・読書啓発のため、対象者別推薦図書ブックリストの配布を行う。

(2) 読書活動啓発行事等の開催
 ・子どもに伝えたい「本」感動大賞の実施(お薦めの本を紹介するオリジナルの「本の帯」や読み聞かせを受けた感想を表現した「一枚の絵」の募集を通じて、本に親しみ、創造力・表現力を身に付ける機会を提供する。代表作品(原本)や作品を掲載したポスターの展示等を通じて読書活動の啓発・推進を図る。
 平成27年度: 「本の帯」1,474人、「一枚の絵」753人、計 2,227人応募
 平成28年度: 「本の帯」1,823人、「一枚の絵」1,131人、計 2,954人応募
 平成29年度: 「本の帯」1,800人、「一枚の絵」1,200人、計 3,000人応募見込
 ・ブックママ等読書ボランティアを対象とする研修会を開催し、スキルアップを図る。
 平成27年度: 「学校図書への整備について」(H28.2.15開催、17人参加)
 平成28年度: 「図書の修理について」(H29.2.23開催予定)
 平成29年度: 未定(H30.2月頃開催予定)

(3) 市立図書館及びみなくる(明石市子ども図書館)での読書啓発イベント
 ・図書館の利用促進と子どもの読書啓発のために、イベントを実施する。
 平成27年度: 「夏休みおたのしみ会」56人参加、落語と紙芝居97人参加
 平成28年度: 「夏休みおたのしみ会」85人参加、人形劇の公演99人参加

(4) 学校司書のモデル配置
 ・学校図書館の利活用を図るため、小中学校に学校司書をモデル配置する。
 平成29年度: 小学校1名(4校担当)、中学校2名(2校担当)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	25,753	22,598	48,351	0	0	0	48,351	正規	1.90	非常勤	0.00
28当初予算	25,873	22,110	47,983	0	0	3	47,980	再任用	0.60	その他	0.00
29当初予算	26,018	22,110	48,128	0	0	2	48,126	任期付	1.80	合計	4.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	イベント審査委員・出演者謝礼、読書ボランティア研修会講師謝礼	233	報償費	イベント審査委員・出演者謝礼、読書ボランティア研修会講師謝礼	217
旅費	イベント審査委員旅費	7	旅費	子どもの読書活動推進研修旅費、イベント審査委員旅費、学校司書研修旅費	25
需用費	学校図書館用図書、目録データ、ブックリスト印刷、イベント表彰状等印刷	22,070	需用費	学校図書館用図書、目録データ、ブックリスト印刷、イベント表彰状等印刷	21,749
役務費	読書ボランティア研修会等託児保険料、イベント会場人件費、イベント表彰状等郵送料	77	役務費	学校図書館用図書、目録データ、ブックリスト印刷、イベント表彰状等印刷	76
使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料、イベント会場使用料	3,486	使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料、イベント会場使用料	3,951
合計(A)		25,873	合計(B)		26,018

予算増減(B)-(A)	145	主な理由	イベント参加者の増加に伴う表彰状等の印刷代の増加
--------------------	-----	-------------	--------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	本のまち明石推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-004		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	政策部政策室			
	款	教育費	連絡先	(078)918-5209			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	社会教育法、図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字・活字文化振興法			
	事業	本のまち明石推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	(仮称)市民図書館整備基本計画		委託		指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	「教養・文化の薫り高いまち」と明石の魅力を一層高めるため、再開発ビル内にあかし市民図書館を整備することを契機に、市内全域で子どもはもとより誰もが本に親しめる環境づくりに取り組む。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	本の貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館、学校図書館等の貸出冊数合計	平成31年度	冊	3,000,000
事業内容	(平成27年度)				
	<ul style="list-style-type: none"> ■平成26年度の取り組みを引き継ぐとともに、電子書籍の提供、巡回車による学校園の団体貸出などの学校園との連携、あかし市民図書館開館イベントや子どもの読書を推進するための講演会等、イベントの実施、他機関と連携したテーマ展示の実施など、「本のまち明石」の実現に向け取り組んだ。 ■まちなか図書館事業 事業スキームを検討するとともに、より多くの参加店舗獲得に向け、各種団体等への働きかけを行った。 ■本を活用したまちづくりを実施している他市の先進事例の調査研究や専門家の意見聴取 				
	(平成28年度)				
	<ul style="list-style-type: none"> ■平成27年度の取り組みを引き継ぐとともに、本のまち明石の発信・普及を図るため、市民図書館開館イベントを始めとする様々なイベントを実施。 ■ブックスタート あかし市民図書館後、4か月児健康診査の実施時に「絵本」と「読み聞かせ体験」をプレゼントするブックスタートの実施。 ■学校図書館との連携 市民図書館から学校園へ巡回車を派遣し、図書の団体貸出を行うとともに、出前おはなし会などを実施。 ■本を活用したまちづくりを実施している他市の先進事例の調査研究や専門家の意見聴取 ■児童扶養手当の現況届を提出したひとり親への図書カードの配付 				
	(平成29年度)				
<ul style="list-style-type: none"> ■(仮称)本のまち検討委員会を立ち上げ、本のまちの方向性、(仮称)本のまち推進条例、各種施策等を検討する。 ■平成28年度の取り組みを引き継ぐとともに、本のまち明石の発信・普及を図るため、様々なイベントを実施する。 					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
27決算	85	7,734	7,819	0	0	0	7,819	正規	1.55	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	2,091	12,985	15,076	0	0	0	15,076	再任用	0.05	その他	0.00
29当初予算	1,155	12,985	14,140	0	0	0	14,140	任期付	0.10	合計	1.70

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	専門家による指導・助言謝礼	100	報償費	(仮称)本のまち明石検討委員会報酬等	500
旅費	まちなか図書館等先進地視察	140	旅費	本のまち推進アドバイザー等との協議	500
需用費	図書カードの配布、専門家との協議用お茶	1,851	需用費	参考図書及び消耗品	100
			その他	会議用お茶	5
			使用料及び賃借料	コピー使用料	50
合計(A)		2,091	合計(B)		1,155

予算増減(B)-(A)	-936	主な理由	平成28年度の児童扶養手当の現況届を提出したひとり親への図書カードの配付(児童福祉課所管)に関する経費の減
--------------------	------	-------------	---

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年活動施設管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-013		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	仲間づくりと心身の健全育成を図るための子ども広場について、安全な広場を確保するとともに安全点検や施設の整備・充実を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1 青少年活動施設(子ども広場)の整備等 (1) 子ども広場の遊具点検の委託(西島子ども広場外3カ所) (2) 安全対策のための修繕 (3) 補修のための土等の原材料の支給					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	245	416	661	0	0	0	661	正規	0.03	7/11/1	0.00
28当初予算	367	270	637	0	0	0	637	再任用	0.00	その他	0.01
29当初予算	333	270	603	0	0	0	603	任期付	0.00	合計	0.04

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	子ども広場開設・補修用材料 子ども広場修繕料等	314		需用費	子ども広場開設・補修用材料 子ども広場修繕料等	214
委託料	子ども広場遊具点検委託料	53	委託料	子ども広場遊具点検委託料	119		
合計(A)			367	合計(B)			333

予算増減(B)-(A)	-34	主な理由	子ども広場の整備補修等に係る経費の減
--------------------	-----	-------------	--------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年活動促進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-014		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	青少年の主体的な活動を促進するため、青少年団体の活動リーダー養成、活動啓発、支援を行い、青少年の健全育成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<p>1 青少年活動育成対策事業(青年活動の啓発、活性化を促進する事業)</p> <p>(1)実施方法 明石青少年連絡協議会に委託</p> <p>(2)活動内容 青少年活動促進事業、成人式会場での青少年活動PR、研修会の開催等</p> <p>2 青少年の集い事業</p> <p>(1)青少年を対象に、レクリエーション活動を通じた余暇の活用、仲間づくり、体力づくりを図る事業を実施する明石レクリエーション協会への活動助成 平成27年度 11事業 平成28年度 11事業</p> <p>3 スカウト活動事業</p> <p>講習会・訓練・キャンプ、クリーンアップなどのグループ活動、野外活動、社会奉仕活動を通じて、豊かな心を育み、自主性、社会性、積極性、創造力を養う事業を実施する明石スカウト本部への活動助成</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ'介	再任用	その他
27決算	485	738	1,223	0	0	0	1,223	正規	0.03	アハ'介	0.00
28当初予算	485	270	755	0	0	0	755	再任用	0.00	その他	0.01
29当初予算	485	270	755	0	0	0	755	任期付	0.00	合計	0.04

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	青少年活動育成対策事業委託	225		委託料	青少年活動育成対策事業委託	225
負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助	260	負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助	260		
合計(A)			485	合計(B)			485

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	子ども育成活動推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-015		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 17 年度	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	異年齢・異世代交流やスポーツなどを通じて、自主的な子ども会活動を促進し、青少年の健全育成を図る。また、安全で自由に文化活動やスポーツ活動などを楽しみながら経験できる場を提供し、多くの子どもが交流し親睦を深めるよう支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	子ども会の会員数	より多くの子どもが子ども会に加入することが、活動効果につながることから、指標とする。	平成29年度	人	6,600
事業内容	<p>1 校区子ども会育成事業 仲間づくり、体力づくり、リーダー養成、体験活動などの事業の実施を各校区子ども会に委託する。</p> <p>2 連合子ども会育成連絡協議会活動補助 子ども会活動の推進と発展のための指導者の養成及び研修、全市的なスポーツ活動及び文化活動（親子つり大会・オセロ大会など）等に対し助成する。</p> <p>3 子どもの健全育成活動イベントの開催 市内の子どもが参加する健全育成のための活動イベントの実施を、明石市連合子ども会育成連絡協議会に委託する。</p> <p>4 子ども会会員数 平成26年度 6,387人 平成27年度 6,151人 平成28年度 6,029人</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
27決算	5,853	4,090	9,943	0	0	0	9,943	正規	0.19	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	5,853	3,239	9,092	0	0	0	9,092	再任用	0.50	その他	0.00
29当初予算	5,852	3,239	9,091	0	0	0	9,091	任期付	0.00	合計	0.69

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	少年団体育育成指導謝金	252		報償費	少年団体育育成指導謝金	252
委託料	校区子ども会育成事業・子どもの健全活動イベント開催委託	4,793	委託料	校区子ども会育成事業・子どもの健全活動イベント開催委託	4,792		
負担金補助及び交付金	明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	808	負担金補助及び交付金	明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	808		
合計（A）			5,853	合計（B）			5,852

予算増減 (B)-(A)	-1	主な理由	イベント警備に係る委託料が減少したため
-------------------------	----	-------------	---------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	放課後児童健全育成事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-016		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	児童福祉法、明石市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、同施行規則、明石市放課後児童健全育成事業実施要綱			
	事業	放課後児童健全育成事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 学校の授業終了後や長期休業期間において、保護者が昼間、就労等で家庭にいない児童に適切な遊びや生活の場を提供し、健全育成を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
児童クラブの待機児童数	全児童クラブの待機児童数を減少させることを事業の指標とする。	平成31年度	人	0

事業内容

1 事業の実施概要
 (1)市内の全市立小学校に放課後児童クラブを設置している。
 (2)保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象に実施している。
 (3)指導員の雇用を含めた放課後児童クラブの運営を、明石放課後児童クラブ運営委員会(花園児童クラブを除く27児童クラブ)及び花園学童運営委員会(花園児童クラブ)に委託している。

2 指導員の配置
 教員免許又は保育士資格を有する者など国の資格要件に該当する指導員及び資格要件に該当しない補助指導員を、入所児童数等に応じて配置

3 クラブ施設
 各クラブの施設は、学校の余裕教室の活用等により対応している。

4 育成時間
 (1)平日は授業終了後から午後5時まで(延長は最長午後7時まで)
 (2)土曜日、代休日、長期休業期間は、午前8時30分から午後5時まで(延長は午前8時から午前8時30分、午後5時から最長午後7時まで。但し、土曜日は午後5時まで)

5 保護者負担金 (児童一人につき月額を次の世帯区分ごとに適用している。)
 (1)一般世帯は月額8,000円(8月は12,000円)
 (2)ひとり親世帯は月額4,000円(8月は6,000円)
 (3)市民税非課税世帯及び生活保護世帯は月額2,000円(8月は3,000円)
 なお、いずれの世帯区分でも、兄弟姉妹が同時利用の場合は、年長児童分を2割減額

6 延長料金
 (1)午後5時から午後6時30分まで 児童一人につき 月額2,000円
 (2)午後5時から午後7時まで 児童一人につき 月額2,500円

7 児童クラブ入所児童数(4月1日現在)
 平成26年度 2,285人(定員2,916人) 平成27年度 2,506人(定員2,966人) 平成28年度 2,641人(定員3,106人) 平成29年度見込 2,900人(定員3,216人)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2交代	再任用	その他
27決算	448,619	11,340	459,959	155,291	6,500	209,467	88,701	正規	1.60	1/2交代	0.00
28当初予算	525,967	15,981	541,948	188,644	0	237,000	116,304	再任用	0.15	その他	0.93
29当初予算	586,248	15,981	602,229	227,498	0	245,000	129,731	任期付	0.00	合計	2.68

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	事務連絡旅費	12	旅費	事務連絡旅費	12
需用費	児童クラブ室施設整備修繕料 募集要項等印刷製本費等	4,573	需用費	児童クラブ室施設整備修繕料 募集要項等印刷製本費等	20,764
役務費	保護者負担金銀行引落手数料 保護者負担金督促郵便料金	302	役務費	保護者負担金銀行引落手数料 保護者負担金督促郵便料金	302
委託料	受託組織(運営委員会)に対する委託料	504,000	委託料	受託組織(運営委員会)に対する委託料	529,800
使用料及び賃借料	児童クラブ施設プレハブリース料	6,080	使用料及び賃借料	児童クラブ施設プレハブリース料	32,370
その他	児童クラブ室整備(工事請負費・備品購入費)	11,000	備品購入費	児童クラブ室備品購入費	3,000
合計(A)		525,967	合計(B)		586,248

予算増減(B)-(A)	60,281	主な理由	児童クラブ施設整備及び指導員の処遇改善等に伴う運営委員会委託料の増
--------------------	--------	-------------	-----------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年健全育成事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-005		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	青少年育成センター費	根拠法令・要綱等	明石市青少年愛護条例 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	青少年健全育成事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の園児・児童・生徒・保護者・教職員及び一般市民 地域や学校、関係機関との連携のもと、青少年の健全育成・非行防止を行うとともに、保護者・地域の大人たちが青少年の非行・被害防止についての関心を高め、見守り育てていく環境を醸成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	青少年補導委員活動延べ人数	各地区青少年補導委員活動報告に基づく活動延べ人数により、地域における子どもたちに対する見守り、寄り添いなどの頻度を表す。	平成30年度	人	12000
実践発表会（旧フォーラム）の参加者	あかし青少年非行防止実践発表会（旧非行防止啓発フォーラム）への参加者数	平成30年度	人	100	
事業内容	<p>1 明石市青少年補導委員を205名委嘱（2年任期）し、その報酬ならびに研修等に要する経費を負担することにより、街頭補導・環境浄化活動等を実施し、青少年の健全育成・非行防止に取り組んでいる。</p> <p>2 中学校区ごとに組織する地区青少年愛護協議会と委託契約を結び、各地区における青少年の健全育成に向けて取り組んでいる。</p> <p>3 兵庫県青少年補導委員連合会（28年度・29年度は、明石市が会長）ならびに、兵庫県・近畿地区の青少年補導センター連絡協議会（兵庫県青少年補導センター連絡協議会では、26年度から31年度まで、明石市が副会長）との連携を深め、情報交換会や研修会を通して、青少年の健全育成の担い手としての資質向上と意識の啓発を図っている。</p> <p>4 7月8月を非行防止強化期間と定め、平成25年度からは、「あかし青少年非行防止実践発表会」として補導委員の研修を行った。平成29年度は、「明石青少年非行防止研修会」と名称を改め、実施する予定である。また、非行防止を呼びかける横断幕を掲示している。</p> <p>5 平成29年度においても、明石市青少年補導委員ならびに地区青少年愛護協議会、その他関係機関と連携・協力しながら、青少年の健全育成に努めているところである。</p> <p>6 「ネット利用のルール作り啓発リーフレット」を作成し、小学4～6年生・中学生の保護者に対し、子ども達に携帯電話・スマホを使用させる上での注意事項を啓発する。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3PA/外	再任用	その他
27決算	10,219	32,640	42,859	0	0	0	42,859	正規	3.35	3PA/外	0.00
28当初予算	10,359	34,610	44,969	0	0	0	44,969	再任用	2.10	その他	0.00
29当初予算	10,385	34,610	44,995	0	0	0	44,995	任期付	0.00	合計	5.45

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報酬	青少年補導委員報酬	8,610		報酬	青少年補導委員報酬	8,610
報償費	青少年補導委員研修、地区青少年愛護協議会代表者会講師謝金	80	報償費	青少年補導委員研修、地区青少年愛護協議会代表者会講師謝金	50		
旅費	近接地旅費 研修会旅費	105	旅費	近接地旅費 研修会旅費	105		
需用費	育成センター運営経費等	285	需用費	育成センター運営経費等	371		
委託料	地区青少年愛護活動事業委託	1,040	委託料	地区青少年愛護活動事業委託	1,040		
その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	239	その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	209		
合計（A）			10,359	合計（B）			10,385

予算増減 (B)-(A)		26	主な理由	ネット利用のルール作り啓発リーフレット作成のため増加
-------------------------	--	----	------	----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年自然の家運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-017		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度	
	目	少年自然の家費	根拠法令・要綱等	明石市立少年自然の家条例、同施行規則、地方自治法、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例			
	事業	少年自然の家運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	少年自然の家の運営やその事業展開により、仲間との集団宿泊生活や野外活動を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	少年自然の家利用者数	少年自然の家の年間利用者総数を施設運営の指標とする。	平成29年度	人	55000
顧客満足度	利用者アンケート調査の総合評価における「大変満足」や「満足」を高めることを自主事業実施の指標とする。	平成29年度	%	95	
事業内容	<p>1 指定管理者による管理運営 市民サービスの向上と施設の効率的な運営を図るため、平成19年度より指定管理者制度を導入 (1) 指定管理料：82,172千円（平成28年度） (2) 指定管理者：株式会社小学館集英社プロダクション (3) 指定期間：平成25年4月1日～平成30年3月31日 (4) 指定管理者に委託する業務 ①施設の運営業務 ②貸館業務 ③維持管理業務 ④自主事業の実施（近隣・地域との連携・協力を得て実施） (5) サービスの向上等の内容 ①2泊3日以上の利用の受け入れ ②応募者の多い自主事業の再実施 (6) 近隣住民との意見交換や懇談の場を設置し、友好的な関係を築く (7) 利用実績 ①利用者人数 平成27年度 53,435人 平成28年度 50,000人（見込） 平成29年度 50,000人（見込） ②利用料収入 平成27年度 6,538,130円 平成28年度 6,400,000円（見込） 平成29年度 6,400,000円（見込） (8) 顧客満足度 平成26年度 91% 平成27年度 92% 平成28年度 94%（見込）</p>				
	<p>2 指定管理業務の指導・監督等 適切な管理運営がなされるよう、市は、指定管理者からの定期的な事業報告の内容について、確認・検証し、また随時に報告を求め、調査を行い、必要に応じて指導・助言を行う。</p>				
	<p>3 次期指定管理者選定委員会の開催 平成29年度末で現行の指定管理期間が満了することから、次期指定管理者の選定を行う。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
27決算	82,172	3,280	85,452	0	0	6,555	78,897	正規	0.13	非常勤	0.00
28当初予算	82,172	1,733	83,905	0	0	6,020	77,885	再任用	0.20	その他	0.00
29当初予算	82,735	1,733	84,468	0	0	6,416	78,052	任期付	0.00	合計	0.33

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						28年度当初予算事業費明細	委託料
				旅費	先進地視察旅費	100	
				需用費	次期指定管理者選定委員会お茶代	3	
				委託料	指定管理料	82,172	
合計(A)		82,172	合計(B)		82,735		

予算増減(B)-(A)	563	主な理由	次期指定管理者選定委員会開催等のため
--------------------	-----	-------------	--------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年自然の家施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-018		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度	
	目	少年自然の家費	根拠法令・要綱等	明石市立少年自然の家条例、同施行規則			
	事業	少年自然の家施設整備事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	子どもたちをはじめとする少年自然の家の利用者が、安心・安全及び快適に利用することができるよう、少年自然の家施設・設備を計画的に改修、整備を行っていくことにより適正に維持管理し、機能保全を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1 少年自然の家の諸施設及び設備の整備等					
(1)平成24年度の整備(実績) ①受変電設備改修の設計、工事 ②避難誘導灯等の修繕 ③放送設備の改修 (2)平成25年度の整備(実績) ①屋内運動場線引き及び床修繕 ②管理宿泊棟3Fトイレ床修繕 (3)平成26年度は実績なし (4)平成27年度の整備(実績) ①体育館カーテン修繕 (5)平成28年度の整備 ①陶芸窯の増設 (6)平成29年度の整備(予定) ①空調用ターボ冷凍機修繕					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	660	984	1,644	0	0	0	1,644	正規	0.05	7/11/1	0.00
28当初予算	5,000	745	5,745	0	0	0	5,745	再任用	0.10	その他	0.00
29当初予算	545	745	1,290	0	0	0	1,290	任期付	0.00	合計	0.15

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	電気設備修繕	1,000		需用費	空調用ターボ冷凍機修繕	545
備品購入費	陶芸窯2基購入費用	4,000					
	合計(A)		5,000		合計(B)	545	

予算増減(B)-(A)	-4,455	主な理由	備品購入費及び施設にかかる修繕料が減少したため
--------------------	--------	-------------	-------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	生涯スポーツ支援事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0130001500-001			
			予算所管課	文化・スポーツ部スポーツ振興課					
			連絡先	(078)918-5624					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	スポーツ基本法 スポーツ基本計画					
	事業	生涯スポーツ支援事業							
施策分野	2 教育・文化分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	2-3 スポーツの振興			委託		指定管理			
個別計画	スポーツ振興計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	市民の皆さんが健康で明るく豊かな社会生活を営むために、スポーツを始めようとする方から競技者まで、市内で行われるスポーツ活動を幅広く支援する。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値				
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み				
			27年度	28年度	29年度				
	1 明石市文化・スポーツ振興激励金の支給	本市のスポーツ選手を支援するため、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会等に出場する選手に対し、その活躍を期待することから激励金を支給する。(H24年度か)	支給対象779人	支給対象700人(見込)	支給対象750人(見込)				
	2 全国的スポーツ大会歓迎事業	①全国高等学校軟式野球大会の歓迎事業(S56年度から) 全国から本市を訪れる選手たちに対し、歓迎の意味を込めたのぼり旗を設置する。(S56年度から) ②関西大学ビーチバレー男女選手権大会の歓迎事業 スポーツによるまちのにぎわいづくりに資するため、全国的規模の大会の開催を誘致し、継続して開催してもらおう主催団体に対して補助金を交付する。(H10年度から)	①明石公園南堀沿いに歓迎のぼり旗を設置 出場16校 ②補助金150千円 参加者138名	①明石公園南堀沿いに歓迎のぼり旗を設置 出場16校 ②補助金150千円 参加者152名	①明石公園南堀沿いに歓迎のぼり旗を設置 出場16校 ②補助金150千円 参加者150名(見込)				
	3 明石市スポーツ賞表彰式の開催	本市のスポーツの競技力の向上に資するため、本市のスポーツ振興に功績のあった方や全国大会等で優秀な成績を収めた選手等を表彰し、その功績と成績を称える。(S37年度)	受賞者112名	受賞者129名	受賞者120名(見込)				
4 明石市スポーツ振興基金の積立	本市のスポーツ施策を推進していくうえで、今後必要となる支出に備えるための基金を積み立てる。(H24年度から)	積立額10,054千円	積立額10,021千円	積立金10,030千円(予算)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	
27決算	13,643	9,500	23,143	0	0	53	23,090	正規	0.70	7/11/1	0.00
28当初予算	15,968	6,970	22,938	0	0	115	22,823	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	15,886	6,970	22,856	0	0	45	22,811	任期付	0.50	合計	1.20

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	文化・スポーツ振興激励金ほか	4,050		報償費	文化・スポーツ振興激励金ほか	4,050
	需用費	スポーツ賞表彰に係るメダル、消耗品、印刷製本費等	897		需用費	スポーツ賞表彰に係るメダル、消耗品、印刷製本費等	923
	使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料ほか	314		使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料ほか	301
	負担金補助及び交付金	関西大学ビーチバレー大会運営補助ほか	155		負担金補助及び交付金	関西大学ビーチバレー大会運営補助ほか	155
	積立金	明石市スポーツ振興基金	10,100		積立金	明石市スポーツ振興基金	10,030
	その他	ニュースポーツ道具等備品ほか	452		その他	ニュースポーツ道具等備品ほか	427
合計(A)			15,968	合計(B)			15,886

予算増減(B)-(A)	-82	主な理由	積立金の減
-------------	-----	------	-------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	生涯スポーツ推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0130001500-002			
		予算所管課	文化・スポーツ部スポーツ振興課					
		連絡先	(078)918-5624					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	スポーツ基本法 スポーツ基本計画				
	事業	生涯スポーツ推進事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-3 スポーツの振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	スポーツ振興計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民の皆さんが、自らの健康・体力の維持増進を図れるよう、スポーツをする機会等を提供し、競技力の向上にも結び付けていこう生涯スポーツの推進を図る。特に子どもにはスポーツをする喜びを味わってもらうよう、体力向上・競技力向上に向けたイベント等を開催する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
スポーツ実施率	成人の週1回以上のスポーツ実施率	平成29年度	%	45
スポーツを行っていない割合	ほとんど運動やスポーツを行っていない成人の割合	平成29年度	%	32

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		27年度	28年度	29年度
1 ジュニアスポーツ推進事業	①ヴィッセル神戸との連携事業「親子サッカー教室」等の開催 ②日本プロ野球OBクラブとの連携事業「集まれ！野球っ子」の開催 ③兵庫県自転車競技連盟との連携事業「ジュニア自転車競技教室」 子どもたちにスポーツの楽しさを味わうことはもちろんのこと、憧れや夢を与えることによりスポーツを続けようとするきっかけづくりとするため、専門性を持った指導者によるスポーツ教室を開催する。	①年7事業実施参加者584名 ②年1回開催参加者109名 ③年6回開催参加者132名	①年8事業実施参加者500名(見込) ②年1回開催参加者111名 ③年6回開催参加者85名	①年8事業実施参加者500名(見込) ②年1回開催参加者111名 ③年6回開催参加者85名(見込)
2 市民スポーツ推進事業	①あかしスポーツフォーオールの実施 ②ときめきスポーツライフ推進プランの実施 ③ビーチスポーツフェスタの実施 スポーツをする人のすそ野の拡大を図るため、明石市体育協会や明石市スポーツ推進委員会と連携・協働して、それぞれの持ち味を活かしたスポーツのイベントを実施する。	—	①年4事業を実施参加者330名(見込) ②年3事業の実施参加者1,200名(見込) ③年1回開催参加者969人	①年4事業を実施参加者330名(見込) ②年3事業を実施参加者1,200名(見込) ③年1回開催参加者969人
3 明石市総合体育大会等の開催	本市の競技レベルの向上を図るため、明石市体育協会加盟団体ごとによる総合体育大会のほか、種目ごとにおける大会を開催する。	総参加者数 62,622人	総参加者数 60,000人(見込)	総参加者数 60,000人(見込)
4 明石市体育協会による市民向けスポーツ教室の開催	スポーツをする、し続ける人の維持・増加を図るため、明石市体育協会加盟団体による、それぞれの専門性を活かした市民向けの教室を開催する。	17種目45教室	17種目44教室	28年度と同程度の開催を見込む
5 市民ニュースポーツ大会の開催	気軽にできるニュースポーツの愛好者のすそ野の拡大を図るため、明石市スポーツ推進委員会が普及に努めているニュースポーツの全市規模の大会を開催する。	市民ショートテニス大会年1回開催参加者130名	市民ショートテニス大会年1回開催参加者132名	市民ショートテニス大会年1回開催参加者150名(見込)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	8,654	17,440	26,094	0	0	64	26,030	正規	1.30	7/11/1	0.00
28当初予算	9,267	10,790	20,057	0	0	68	19,989	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	9,319	10,790	20,109	0	0	68	20,041	任期付	0.10	合計	1.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	看護師謝礼ほか	361	報償費	看護師謝礼ほか	320
需用費	総合体育大会開催に係る表彰状印刷ほか	243	需用費	総合体育大会開催に係る表彰状印刷ほか	103
委託料	総合体育大会等開催委託、ジュニアスポーツ推進事業委託ほか	7,712	委託料	総合体育大会等開催委託、ジュニアスポーツ推進事業委託ほか	7,550
役務費	傷害保険料ほか	66	役務費	傷害保険料ほか	66
使用料及び賃借料	スポーツ大会に係る会場使用料等	132	使用料及び賃借料	スポーツ大会に係る会場使用料等	27
負担金補助及び交付金	小学生駅伝実行委員会への補助ほか	753	負担金補助及び交付金	小学生駅伝実行委員会への補助ほか	1,253
合計(A)		9,267	合計(B)		9,319

予算増減(B)-(A)		52	主な理由	負担金補助及び交付金の増
--------------------	--	----	------	--------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	スポーツ推進委員活動事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0130001500-003		
		予算所管課	文化・スポーツ部スポーツ振興課				
		連絡先	(078)918-5624				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 37 年度	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	スポーツ基本法 スポーツ基本計画			
	事業	スポーツ推進委員活動事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-3 スポーツの振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	スポーツ振興計画			委託		指定管理	

事業の目的 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 スポーツ基本法第32条に基づき設置されたスポーツ推進委員が、各地域のニーズに応じたスポーツ活動を行うことによりコミュニティづくりに貢献することを目的として、スポーツの実技指導をはじめ、スポーツに関する指導及び助言、さらに地域と行政とのコーディネーターとしての活動ができるように支援する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
年間活動回数	スポーツ推進委員会としての一年間の活動回数	平成29年度	回	80

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			27年度	28年度	29年度
事業内容	1 スポーツ推進委員会活動支援	・委嘱人数 H26・27年度:29名 H28・29年度:29名 (任期2年) ・報酬 月額6,400円 ・市民の誰もが気軽にスポーツに楽しめる機会を提供するため、ショートテニス教室や親子で運動遊び体験などを開催。 ・スポーツイベントを効率よく実施するため、本市等が行うスポーツイベントの支援を行う。 ・それぞれの委員や専門部会の活動の情報共有を図るため、明石市スポーツ推進委員全体会を開催。 ・より専門的で効果的な活動を行うため、スポーツ推進委員会の中に3つの専門部会(事業部会・研修部会・広報部会)を設置し、全体会での提案事項等を審議している。 ・委員の活動状況を広く市民の皆さんに知っていただき、地域のスポーツの推進につなげていけるよう、広報紙「ときめきスポーツライフ」を発行。	委員会活動回数 79回	委員会活動回数 70回(見込)	委員会活動回数 80回(見込)
	2 資質向上のための各種研修会への参加支援	・東、北播磨地区スポーツ推進委員研修会 ・兵庫県スポーツ推進委員中央研究協議会 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会 ・全国スポーツ推進委員研究協議会	それぞれの研修会に参加	それぞれの研修会に参加	それぞれの研修会に参加

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
27決算	2,621	8,460	11,081	0	0	0	11,081	正規	1.00	7/8	0.00
28当初予算	2,775	9,140	11,915	0	0	0	11,915	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	2,762	9,140	11,902	0	0	0	11,902	任期付	0.40	合計	1.40

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	スポーツ推進委員報酬	2,228		報酬	スポーツ推進委員報酬	2,228
旅費	スポーツ推進委員旅費	309	旅費	スポーツ推進委員旅費	309		
需用費	広報紙印刷製本費ほか	81	需用費	広報紙印刷製本費ほか	79		
役務費	スポーツ安全保険料	58	役務費	スポーツ安全保険料	58		
使用料及び賃借料	全体会会場使用料	5	負担金補助及び交付金	スポーツ推進委員連絡協議会分担金ほか	88		
負担金補助及び交付金	スポーツ推進委員連絡協議会分担金ほか	94					
合計(A)			2,775	合計(B)			2,762

予算増減(B)-(A)	-13	主な理由	使用料、負担金補助及び交付金の減
-------------	-----	------	------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年クラブ育成事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-019			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	スポーツ振興法				
	事業	少年クラブ育成事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-3 スポーツの振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	スポーツ振興計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各中学校区の少年クラブ振興会が認めるスポーツ及び文化クラブにおけるスポーツ・文化活動を通じて、各中学校区の少年クラブ活動の育成を図り、青少年の心身ともに健全な成長を促す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	入部率	入部数 / 在籍生徒数	平成29年度	%	90
事業内容	当該事業の目的に沿って、中学校及び校区内各種団体と連携しながら、スポーツ及び文化クラブの振興を図る。(委託先:各校区クラブ振興会)				
	※市内全体入部率 H26...全体90%(運動部70%、文化部19%) H27...全体89%(運動部70%、文化部19%) H28...全体89%(運動部69%、文化部20%) H29...全体90%(運動部70%、文化部20%)(予定)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
27決算	8,773	1,722	10,495	0	0	0	10,495	0.21	0.00	0.00	0.00
28当初予算	8,823	1,785	10,608	0	0	0	10,608	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	8,823	1,785	10,608	0	0	0	10,608	0.00	0.00	0.21	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
役員費	各地区クラブ振興会登録民間指導者スポーツ安全保険料	123	役員費	各地区クラブ振興会登録民間指導者スポーツ安全保険料	123
委託料	中学校区少年クラブ育成事業委託	8,700	委託料	中学校区少年クラブ育成事業委託	8,700
合計(A)		8,823	合計(B)		8,823

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-020		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中・高等学校及び養護学校における体育・スポーツ活動の活性化のために、水泳の授業等において、プールの水質維持管理及び安全な指導を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	プール管理講習会参加者数	幼・小・中・高等学校及び養護学校の教職員及びPTA・スポーツクラブ21運営委員会関係者の参加者数	平成29年度	人	150
事業内容	1 学校水泳プールの衛生・安全管理のために、プール管理講習会の開催。 ※参加者数 H26・・・149名、H27・・・162名、H28・・・169名、H29・・・150名（予定） 2 学校水泳プール用薬品の購入及び学校水泳プール水質検査を実施。（水質検査は、シーズン中2回実施）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ ^ハ ハ	再任用	その他
27決算	7,266	2,624	9,890	0	0	0	9,890	正規	0.32	アハ ^ハ ハ	0.00
28当初予算	7,412	2,720	10,132	0	0	0	10,132	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	7,412	2,720	10,132	0	0	0	10,132	任期付	0.00	合計	0.32

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	プール管理講習会講師謝礼	5		報償費	プール管理講習会講師謝礼	5
旅費	職員旅費	23	旅費	職員旅費	23		
需用費	学校プール用薬品	6,505	需用費	学校プール用薬品	6,505		
役務費	プール水質検査手数料	879	役務費	プール水質検査手数料	879		
合計（A）			7,412	合計（B）			7,412

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育研究助成・教員実技研修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-022			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領				
	事業	学校体育研究助成・教員実技研修事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中学校園の体育科教育の充実を図るとともに、実技研修を通して教職員の資質・指導力の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	研究指定校数	幼・小・中学校の実施校園数	平成29年度	校園数	3
事業内容	幼稚園・小学校で(運動遊び・水泳)実技講習会、幼稚園・小学校・中学校で体育科研究授業及び研究発表会を開催し、教員の資質能力の向上につながる事業を実施。				
	【幼・小・中学校体育研究事業指定校】				
	H20 望海中学校、貴崎幼稚園				
	H21 大久保北中学校、貴崎幼稚園				
	H22 高丘中学校、錦が丘幼稚園				
	H23 江井島中学校、錦が丘幼稚園				
	H24 魚住中学校、谷八木小学校、江井島幼稚園				
	H25 魚住東中学校、谷八木小学校、江井島幼稚園				
	H26 朝霧中学校、朝霧幼稚園				
	H27 錦城中学校、朝霧幼稚園				
H28 二見中学校、谷八木幼稚園					
H29 衣川中学校、谷八木幼稚園(予定)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
27決算	518	2,624	3,142	0	0	0	3,142	正規	0.32	アハハ	0.00
28当初予算	836	2,720	3,556	0	0	0	3,556	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	792	2,720	3,512	0	0	0	3,512	任期付	0.00	合計	0.32

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	実技研修・熱中症対策講習会・遊具の安全点検講習会等講師謝礼	140		報償費	実技研修・熱中症対策講習会・遊具の安全点検講習会等講師謝礼	140
旅費	体力づくり、全国研究発表会旅費等	97	旅費	体力づくり、全国研究発表会旅費等	53		
需用費	実技講習会用消耗品	9	需用費	実技講習会用消耗品	9		
委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	550	委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	550		
使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25	使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25		
負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	15	負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	15		
合計(A)			836	合計(B)			792

予算増減(B)-(A)	-44	主な理由	全国研究発表会に係る旅費の減
-------------	-----	------	----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育行事開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-023		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育行事開催事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小・中学校に在籍する児童生徒における 学童水泳記録会、中学校総合体育大会・新人体育大会を開催し、小中学校の体育・スポーツ活動の活性化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	近畿・全国総体出場者数	県大会を勝ち上がり、近畿・全国大会へ出場する選手・監督の数	平成29年度	人数	100
全国高校総体出場者数	県大会を勝ち上がり、全国大会へ出場する選手・監督の数	平成29年度	人数	30	
事業内容	毎年開催 1 明石市中学校総合体育大会の開催(7月) 2 学童水泳記録会の開催(8月) 3 明石市中学校新人体育大会の開催(10月)				
	※出場者数 近畿・全国中学校総合体育大会 H26・・・100名、H27・・・90名、H28・・・104名、H29・・・100名(予定) 全国高等学校総合体育大会 H26・・・31名、H27・・・31名、H28・・・51名、H29・・・30名(予定)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ ^ハ ハ	再任用	その他
27決算	11,517	2,624	14,141	0	0	0	14,141	0.32	0.00	0.00	0.00
28当初予算	2,756	2,720	5,476	0	0	0	5,476	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	2,772	2,720	5,492	0	0	0	5,492	0.00	0.00	0.00	0.32

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171	報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171
旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9	旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9
需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、審判・競技役員お茶代	844	需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、審判・競技役員お茶代	844
役務費	審判員保険料	64	役務費	審判員保険料	64
使用料及び賃借料	各種大会・激励会会場使用料、競泳用タッチ版借上料	668	使用料及び賃借料	各種大会・激励会会場使用料、競泳用タッチ版借上料	668
合計(A)		2,756	合計(B)		2,772

予算増減(B)-(A)	16	主な理由	会場使用料及び賃借料の増
--------------------	----	-------------	--------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-014				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領					
	事業	学校体育施設整備事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・中学校・養護学校の体育設備・遊具等の備品 体育設備や遊具の補修、体育消耗品・備品を整備し、安全で良好な教育環境を維持していく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1 体育設備や遊具の整備・点検・修繕 2 学校水泳プール浄化装置の点検					
事業内容					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	24,339	7,354	31,693	0	0	0	31,693	正規	0.69	7/11/1	0.00
28当初予算	22,997	6,313	29,310	0	0	0	29,310	再任用	0.06	その他	0.00
29当初予算	23,997	6,313	30,310	0	0	0	30,310	任期付	0.20	合計	0.95

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	運動場整備用真砂土及び砂、学校体育施設修繕料	19,133		需用費	運動場整備用真砂土及び砂、学校体育施設修繕料	20,241
委託料	水泳プール浄化装置点検維持業務委託	864	委託料	水泳プール浄化装置点検維持業務委託	756		
備品購入費	遊具の補充・更新等	3,000	備品購入費	遊具の補充・更新等	3,000		
合計(A)			22,997	合計(B)			23,997

予算増減 (B)-(A)	1,000	主な理由	危険遊具の改修に伴う修繕料の増のため。
-----------------	-------	------	---------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかしっ子元気・体力アップ推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-024		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	あかしっ子元気・体力アップ推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小・中学校に在籍している児童 子どもたちが体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。また、児童生徒の体力・運動能力向上に向けた研修会を実施し、教職員の資質向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
スポーツ教室参加者数	夏季休業日中に開催するスポーツ教室への参加者数	平成29年度	人	200
教職員研修会参加者数	あかしっ子体力向上指導者研修会への参加者数	平成29年度	人	50

事業内容
 児童の心身の成長につながる体力アップの事業。

平成23年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組みにこにこスポーツチャレンジ教室の実施(6会場)
あかしっ子体力向上事業

平成24年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組みにこにこスポーツチャレンジ教室の実施(4会場)
あかしっ子体力向上事業

平成25年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組みにこにこスポーツチャレンジ教室の実施(4会場)
あかしっ子体力向上事業

平成26年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み(一校一実践の取組)にこにこスポーツチャレンジ教室の実施(4会場)
あかしっ子体力向上事業

平成27年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み(一校一実践の取組)にこにこスポーツチャレンジ教室の実施(3会場)・・・160名
あかしっ子体力向上事業 (全児童にチャレンジシールの配布)
教職員研修会実施・・・43名

平成28年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み(一校一実践の取組)にこにこスポーツチャレンジ教室の実施(4会場)・・・200名
あかしっ子体力向上事業 (全児童にチャレンジシールの配布)
教職員研修会実施・・・66名

平成29年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み(一校一実践の取組)にこにこスポーツチャレンジ教室の実施(4会場)・・・200名(予定)
あかしっ子体力向上事業 (全児童にチャレンジシールの配布)
教職員研修会実施・・・50名(予定)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	813	2,836	3,649	0	0	0	3,649	正規	0.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	796	2,935	3,731	0	0	0	3,731	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	891	2,935	3,826	0	0	0	3,826	任期付	0.05	合計	0.38

区分(節)	内容	金額				区分(節)	内容	金額	
									28年度当初予算事業費明細
委託料	あかしっ子元気・体力アップ推進事業委託	796				委託料	あかしっ子元気・体力アップ推進事業委託	891	
合計(A)			796			合計(B)			891

予算増減(B)-(A)	95	主な理由	あかしっ子元気・体力アップ推進事業委託料の増
--------------------	----	-------------	------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-025		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	学校保健一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	学校保健をつかさどる担当職員、学校医等 保健指導に関する最新の動きや知識を習得し、資質の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	全国規模の研究大会に参加した数	保健指導に関する国の方針や最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知するために全国規模の研究大会に参加した数	平成29年度	回	2回
事業内容	<p>全国学校保健研究大会(毎年1回)や全国学校歯科保健研究大会(毎年1回)に校医、担当職員を派遣し、保健指導に関する国の方針、法改正など最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知する。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	277	3,274	3,551	0	0	0	3,551	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	779	3,370	4,149	0	0	0	4,149	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	658	3,370	4,028	0	0	0	4,028	任期付	0.25	合計	0.57

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	480		旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	359
需用費	学校保健一般に係る消耗品費	231	需用費	学校保健一般に係る消耗品費	231		
使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26	使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26		
負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会、全国学校歯科保健研究大会等出席負担金	42	負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会、全国学校歯科保健研究大会等出席負担金	42		
合計(A)			779	合計(B)			658

予算増減(B)-(A)	-121	主な理由	全国研究発表会に係る旅費の減
--------------------	------	-------------	----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-026	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課			
		連絡先	(078)918-5055			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法		
	事業	学校保健管理事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・本市児童、生徒、幼児、保護者及び教職員・幼児・児童・生徒に飲酒、喫煙を含む薬物の乱用や性に関する予防的な観点から健康教育における正しい知識の普及と健康を管理する資質や能力を身に付けさせる。・幼児、児童、生徒及び職員の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
薬物乱用防止教育・エイズ教育（性教育）に係る講演会等の実施回数及び校数	制度を利用して自主的に開催された講演会等の回数（校数）	平成29年度	回（校）	35校	
事業内容	1 学校園医を委嘱 2 がん教育・薬物乱用防止教育・エイズ教育（性教育）推進協議会に委託し、学校園で講演会等を開催 ・実施校数 H25 46校園、H26 40校園、H27 36校園、H28 41校園、H29 35校園（予定） 3 学校管理下における児童生徒等の災害を対象とする、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく災害共済給付制度に加入。 ※本事業は、平成23年度まで体育保健課が所管していたが、組織改正により平成24年度より学校教育課、学校管理課が分割して所管している。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.32	アルバイト	0.00
27決算	139,807	3,274	143,081	0	0	10,973	132,108	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	142,103	3,370	145,473	0	0	10,672	134,801	任期付	0.25	合計	0.57
29当初予算	141,782	3,370	145,152	0	0	10,552	134,600				

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報酬	学校園医報酬	106,357		報酬	学校園医報酬	106,339
役務費	学校園のハチの巣等撤去	405	役務費	学校園のハチの巣等撤去	405		
委託料	薬物乱用防止教育・エイズ教育（性教育）推進事業委託、学校園樹木害虫防除業務委託	10,700	委託料	薬物乱用防止教育・エイズ教育（性教育）推進事業委託、学校園樹木害虫防除業務委託	10,700		
負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、学校保健会・保健主事会・養護教諭研究協議会分担金	24,641	負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、学校保健会・保健主事会・養護教諭研究協議会分担金	24,338		
合計（A）			142,103	合計（B）			141,782

予算増減 (B)-(A)	-321	主な理由	幼児、児童、生徒数減による報酬等の減
-----------------	------	------	--------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童・生徒・教職員健康診断事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-027			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法				
	事業	児童・生徒・教職員健康診断事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本市児童、生徒、幼児、教職員等 健康診断等を実施し、健康保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	結核対策委員会開催数	結核対策に取り組むために、明石市結核対策委員会を開催した回数	平成29年度	回	2回
事業内容	<p>1 学校保健安全法に基づき児童、生徒、幼児、教職員等の定期健康診断を実施する。 (1) 定期健診実施児童生徒幼児数 H25 27,707人 H26 24,707人 H27 27,111人 H28 26,809人 H29 26,700人(予定) (2) 健康診断実施教職員等数 H25 1,361人 H26 1,385人 H27 1,388人 H28 1,323人 H29 1,400人(予定)</p> <p>2 学校保健安全法に基づき、就学時及び入園時健康診断等を行う。 (1) 就学時健康診断実施人数 H25 2,579人 H26 2,592人 H27 2,634人 H28 2,640人 H29 2640人(予定) (2) 入園時健康診断実施人数 H25 1,379人 H26 1,372人 H27 1,336人 H28 1,330人 H29 1,310人(予定)</p> <p>3 市立児童生徒結核対策委員会を通じて、結核検診の実施状況や新たな結核対策について協議し、学校、校医と連携し、結核対策に取り組む。 (1) 結核対策委員会開催数 H25…2回 H26…2回 H27…2回 H28…2回 H29…2回(予定)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.32	ｱﾊﾞｲ	0.00
27決算	41,504	3,274	44,778	0	0	0	44,778	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	51,480	3,240	54,720	0	0	0	54,720	任期付	0.20	合計	0.52
29当初予算	50,481	3,240	53,721	0	0	0	53,721				

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
旅費	結核対策委員旅費	15	旅費	結核対策委員旅費	15		
需用費	健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,116	需用費	健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,117		
委託料	健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	50,000	委託料	健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	49,000		
使用料及び賃借料	脊柱健診施設クーラー使用料	2	使用料及び賃借料	脊柱健診施設クーラー使用料	2		
合計(A)			51,480	合計(B)			50,481

予算増減(B)-(A)	-999	主な理由	幼児、児童、生徒数減、教職員ストレスチェック経費減による委託料の減
--------------------	------	-------------	-----------------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健研究会等開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-028			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法				
	事業	学校保健研究会等開催事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																					
	1 学校保健をつかさどる担当職員に対して、講演会等を通じ資質向上を図る。																					
	2 本市児童に対して、健康の保持増進を図る。																					
	成果指標																					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値																	
よい歯の児童表彰児童数	一定の表彰基準を満たした小学校6年生の割合	平成29年度	%	10																		
事業内容	1 学校保健会に委託し、(学校保健会は、明石市医師会、明石市歯科医師会、明石市薬剤師会、明石市立学校園長・養護教諭、PTA、明石市教育委員会を中心に組織されている。)学校保健に関する講演会の実施、学校保健に関する情報の交換などを行う。																					
	(1)学校保健会理事会開催数 H25・・・2回 H26・・・2回 H27・・・2回 H28・・・2回 H29・・・2回(予定)																					
	(2)講演会開催数 H25・・・2回 H26・・・2回 H27・・・2回 H28・・・2回 H29・・・2回(予定)																					
	2																					
	(1)歯の健康保持増進に努めている小学校の児童を「よい歯の児童」として表彰。																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>6年生児童数</td> <td>2753人</td> <td>2714人</td> <td>2594人</td> <td>2499人</td> <td>2516人(予定)</td> </tr> <tr> <td>表彰児童数</td> <td>301人</td> <td>266人</td> <td>235人</td> <td>219人</td> <td>250人(予定)</td> </tr> </table>						H25	H26	H27	H28	H29	6年生児童数	2753人	2714人	2594人	2499人	2516人(予定)	表彰児童数	301人	266人	235人	219人	250人(予定)
	H25	H26	H27	H28	H29																	
6年生児童数	2753人	2714人	2594人	2499人	2516人(予定)																	
表彰児童数	301人	266人	235人	219人	250人(予定)																	
(2)「歯の衛生週間」に関する習字作品並びにポスターを児童・生徒から募集し、優秀者は表彰するとともに作品を市役所に展示。																						
・よい歯習字・ポスター応募者数																						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>習字</td> <td>581人</td> <td>518人</td> <td>532人</td> <td>546人</td> <td>550人(予定)</td> </tr> <tr> <td>ポスター</td> <td>98人</td> <td>101人</td> <td>80人</td> <td>88人</td> <td>90人(予定)</td> </tr> </table>						H25	H26	H27	H28	H29	習字	581人	518人	532人	546人	550人(予定)	ポスター	98人	101人	80人	88人	90人(予定)
	H25	H26	H27	H28	H29																	
習字	581人	518人	532人	546人	550人(予定)																	
ポスター	98人	101人	80人	88人	90人(予定)																	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	670	3,274	3,944	0	0	0	3,944	正規	0.27	非常勤	0.00
28当初予算	767	2,815	3,582	0	0	0	3,582	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	767	2,815	3,582	0	0	0	3,582	任期付	0.20	合計	0.47

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	学校保健研究指導助言謝礼	50		報償費	学校保健研究指導助言謝礼	50
需用費	歯の衛生週間事業に係る消耗品・表彰状印刷代、養護教諭用	417	需用費	歯の衛生週間事業に係る消耗品・表彰状印刷代、養護教諭用	417		
委託料	学校保健推進事業委託	300	委託料	学校保健推進事業委託	300		
合計(A)			767	合計(B)			767

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校給食一般運営事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-009			
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課					
		連絡先	(078)918-5056					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法・明石市就学援助規則・明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱				
	事業	学校給食一般運営事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校及び明石養護学校の児童等に、安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、学校給食を通じた食育を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校給食における地産地消費	給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)	平成32年度	%	40	
事業内容	1 給食の実施回数 年間185回 給食費 月額4,340円 自校調理方式 H28予定 直営調理校 11校 民間調理委託校 18校 2 地産地消や食育の観点から、給食において明石・兵庫県産の食材の使用に努めている。 3 毎月の学校給食献立表を作成し、児童の保護者等に配付。 4 就学援助や特別支援教育就学奨励に該当する児童・生徒へ給食費を扶助。 ・就学援助児童扶助額 H26 2,296人 95,705千円 H27 2,207人 93,311千円 H28(見込) 2,015人 92,839千円 ・特別支援教育就学奨励児童扶助費 H26 121人 2,541千円 H27 143人 3,007千円 H28(見込) 164人 3,820千円 【人数は、3月における人数。扶助額は、年間額】 5 給食におけるアレルギー児童への対応として、各学校が保護者からの申請及び主治医からの診断書に基づき、除去食を中心として提供(市が策定した食物アレルギー対応マニュアルに基づき対応) 6 毎年1月の給食週間に学校給食展を実施し、学校給食の取り組みを市民に紹介(H7～) ・学校給食展の来場者数 H25 1,000人 H26 1,200人 H27 1,200人 H28 1,200人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	510,385	175,830	686,215	1,504	0	18	684,693	正規	11.60	非常勤	0.00
28当初予算	560,180	159,900	720,080	1,300	0	15	718,765	再任用	0.90	その他	19.00
29当初予算	579,325	159,900	739,225	2,500	0	15	736,710	任期付	0.80	合計	32.30

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校給食従事員報酬	20,000		報酬	学校給食従事員報酬	12,000
需用費	学校給食献立表に係る印刷代、学校給食展にかかる消耗品等	2,617	需用費	学校給食献立表に係る印刷代、学校給食展にかかる消耗品等	2,750		
委託料	給食調理業務委託(17校)、学校給食展会場警備委託等	396,372	委託料	給食調理業務委託(18校)、学校給食展会場警備委託等	434,152		
負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東地区学校給食研究協議等負担金	15,080	負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東地区学校給食研究協議等負担金	15,094		
扶助費	準要保護児童学校給食費扶助、特別支援教育就学奨励給食費扶助	124,387	扶助費	準要保護児童学校給食費扶助、特別支援教育就学奨励給食費扶助	114,000		
その他	学校給食従事者派遣等旅費、学校給食展会場使用料、学校給食会会計審査謝礼ほか	1,724	その他	学校給食従事者派遣等旅費、学校給食展会場使用料、学校給食会会計審査謝礼ほか	1,329		
合計(A)			560,180	合計(B)			579,325

予算増減(B)-(A)	19,145	主な理由	新規に1校の学校給食調理業務を民間委託するため
--------------------	--------	-------------	-------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校給食従事者等研修事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-010		
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課				
		連絡先	(078)918-5056				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法			
	事業	学校給食従事者等研修事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	学校給食従事者に研修を実施することにより、衛生意識や資質の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	食中毒の発生件数	本市学校給食において、食中毒が発生した件数	平成32年度	件	0
事業内容	学校給食従事者を対象に、調理実習や食育などの研修を実施。 夏季(7月 調理実習1回、8月 研修1回) 冬季(12月 研修1回) 春季(3月 研修1回)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	0.00
27決算	401	8,420	8,821	0	0	0	8,821	0.70	0.00	0.00
28当初予算	635	7,390	8,025	0	0	0	8,025	0.20	0.00	0.00
29当初予算	628	7,390	8,018	0	0	0	8,018	0.40	1.30	1.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	学校給食従事者研修会講師謝礼	100	報償費	学校給食従事者研修会講師謝礼	100
旅費	学校給食従事者研修旅費	262	旅費	学校給食従事者研修旅費	262
需用費	調理講習会用材料費等	174	需用費	調理講習会用材料費等	174
使用料及び賃借料	学校給食従事者研修会会場使用料	99	使用料及び賃借料	学校給食従事者研修会会場使用料	92
合計(A)		635	合計(B)		628

予算増減(B)-(A)	-7	主な理由	研修会場費の見直しによるため
--------------------	----	-------------	----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校給食衛生管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-011			
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課					
		連絡先	(078)918-5056					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法				
	事業	学校給食衛生管理事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	学校給食従事者の安全衛生の確保や学校給食施設・設備等の充実により、適切な衛生状態を保持し、児童等に安全で安心な給食を提供する。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
ドライ運用化工事の進捗率	調理室・下処理室・洗浄室の床等のドライ運用化（※細菌等の増殖を抑えるため）工事の進捗率【ドライ運用校の給食室における部屋数ベース】	平成37年度	%	100		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 学校給食衛生管理基準に基づき、学校給食施設のドライ運用を図るため、床修繕工事を行う。 ・調理室及び下処理室ドライ運用床修繕工事 全校実施済 ・洗浄室ドライ運用床修繕工事実施校 H27 2校 H28 2校 H29(予定) 2校 老朽化等により損傷した給食に関する施設や備品を修繕する。 耐用年数を経過する等安全又は衛生上更新が必要な給食に関する備品を購入する。 学校給食衛生維持のため、消耗品を更新する。 給食施設の安全衛生を維持管理するため、保守点検や洗浄業務を委託する。 学校給食従事者や学校給食施設の衛生面を検査する。 児童のより一層の安全・安心を確保する観点から、給食食材の細菌検査・残留農薬検査及び放射性物質検査を実施する。 					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
27決算	93,219	176,450	269,669	0	0	0	269,669	12.20	7.00	0.00
28当初予算	92,213	164,760	256,973	0	0	0	256,973	0.90		19.00
29当初予算	91,480	164,760	256,240	0	0	0	256,240	0.80	合計	32.90

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	学校給食に係る消耗品費及び給食施設修繕料等	52,042		需用費	学校給食に係る消耗品費及び給食施設修繕料等	50,769
役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、学校給食従事者検便検査料、残留農薬検査、食品検査料等	7,240	役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、学校給食従事者検便検査料、残留農薬検査、食品検査料等	7,240		
委託料	学校給食排水設備洗浄等委託、学校給食施設保守点検委託等	6,924	委託料	学校給食排水設備洗浄等委託、学校給食施設保守点検委託等	5,964		
備品購入費	学校給食に係る備品購入費	26,007	備品購入費	学校給食に係る備品購入費	27,507		
合計(A)			92,213	合計(B)			91,480

予算増減(B)-(A)	-733	主な理由	給食室消耗品費の減少によるため
--------------------	------	-------------	-----------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校給食導入事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-012			
		予算所管課	教育委員会事務局学事給食課					
		連絡先	(078)918-5056					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度		
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校給食法				
	事業	中学校給食導入事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校の生徒に対して、栄養バランスのとれた安全・安心な昼食を安定して提供するとともに、食事に関する正しい知識の習得などの食育を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	給食の提供を受ける学校数	西部給食センターの整備等による給食の提供	平成28年度	校数	3校すべて
給食の提供を受ける学校数	東部給食センターの整備等による給食の提供	平成30年度	校数	残り10校すべて	
事業内容	(平成26年度) ○東部給食センター建設用地既存建物(旧交通部事務所棟等)の除却。 ○西部給食センター建設用地既存建物(旧環境第1課管理棟等)の除却。 ○モデル校(先行実施校)である大蔵中、高丘中、魚住中の配膳室整備。				
	(平成27年度) ○東部給食センター用地の土壤調査並びに専門家会議による検討及び報告書とりまとめ。 ○西部給食センター工事着工。 ○西部給食センターの調理等業務委託に係る受託予定者の決定。				
	(平成28年度) ○西部給食センター竣工。調理等の導入前準備訓練を経て、9月からモデル校である大蔵中、高丘中、魚住中の給食開始。 ○全校実施に向けた配膳室の整備。 ○東部給食センター工事着工。				
	(平成29年度見込み) ○モデル校である大蔵中、高丘中、魚住中での給食運用。 ○東部給食センター竣工(平成30年1月予定)後、平成30年4月からの全校実施に向け、調理等の導入前準備訓練の実施。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	12.00	アハ ¹ 付	0.00
27決算	417,401	111,800	529,201	41,617	345,000	0	142,584	正規	12.00	アハ ¹ 付	0.00
28当初予算	333,295	135,400	468,695	87	138,000	0	330,608	再任用	2.00	その他	2.00
29当初予算	464,450	135,400	599,850	207	0	10,006	589,637	任期付	10.00	合計	26.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	西部給食センター厨房消耗品、光熱水費等	51,413		需用費	東部給食センター厨房消耗品、西部給食センター光熱水費等	111,825
委託料	西部給食センター調理等委託、維持管理委託等	70,500	委託料	西部給食センター調理等委託、維持管理委託等	101,938		
工事請負費	配膳室整備工事(朝霧中、大久保中、大久保北中、魚住東中)	138,000	備品購入費	東部給食センター厨房備品等	206,900		
備品購入費	西部給食センター厨房備品等	49,600	扶助費	準要保護生徒学校給食費補助等	19,820		
扶助費	準要保護生徒学校給食費補助等	12,425	その他	明石市学校給食会補助金等	23,967		
その他	明石市学校給食会補助金等	11,357					
合計(A)			333,295	合計(B)			464,450

予算増減(B)-(A)	131,155	主な理由	東部給食センター稼働に向け、厨房関係の消耗品費・備品購入費等の増のため。
--------------------	---------	-------------	--------------------------------------